



INDEX

記号

.pcap ファイルへのキャプチャされたパケットの保存、
Wireshark [57-5](#)

数字

10/100 自動ネゴシエーション機能、強制 [8-21](#)

10 ギガビット イーサネット ポート

ギガビット イーサネット SFP ポートの配置 [8-13](#),
[8-14](#)

10 ギガビット イーサネット ポートまたはギガビット イーサネット ポート

WS-X4606-10GE-E および Supervisor Engine 6-E への配置 [8-14](#)

1400 W DC SP トリプル入力電源装置

特記事項 [13-19](#)

1400 W DC 電源装置

特記事項 [13-18](#)

802.10 SAID (デフォルト) [16-5](#)

802.1AE

標準 [44-2](#)

802.1Q

他の機能を備えたトンネル ポート [28-6](#)

トランク [21-6](#)

トンネリング

説明 [28-2](#)

他の機能との互換性 [28-5](#)

デフォルト [28-3](#)

802.1Q VLAN

トランクの制約事項 [18-5](#)

802.1s

「MST」を参照

802.1w

「MST」を参照

802.1X

「ポートベースの認証」を参照

802.1x-REV [44-2](#)

802.1X 許可ステートのポート [45-5](#)

802.1X 認証

MAC 認証バイパスを使用 [45-12](#)

VLAN ユーザ分散 [45-16](#)

VLAN 割り当てを使用 [45-10](#)

Web ベース認証 [45-14](#)

音声 VLAN ポートを使用 [45-22](#)

クリティカル認証 [45-14](#)

ゲスト VLAN を使用 [45-11](#)

単方向制御ポート用 [45-15](#)

認証失敗 VLAN 割り当て [45-17](#)

ポートセキュリティによる [45-19](#)

802.1X ホスト モード [45-6](#)

単一ホスト [45-7](#)

マルチドメイン認証モード [45-7](#)

マルチ認証モード [45-8](#)

802.1X 無許可ステートのポート [45-5](#)

802.3ad

「LACP」を参照

A

AAA [49-1](#)

AAA (認証、許可、アカウントティング)。「ポートベースの認証」も参照 [47-2](#)

ACE

ACL [52-2](#)

IP [1-42](#), [52-2](#)

レイヤ 4 演算の制約事項 [52-10](#)

ACE および ACL [49-1](#)

ACL

- ACE [52-2](#)
 - CPU への影響 [52-12](#)
 - IP、ポート ACL の一致基準 [52-4](#)
 - MAC 拡張 [52-14](#)
 - SPAN [56-6](#)
 - Supervisor Engine 6-E の TCAM プログラミング [52-10](#)
 - Supervisor Engine II-Plus から V-10GE の TCAM プログラミング [52-7](#)
 - VLAN マップ [52-5](#)
 - VLAN マップでの設定 [52-27](#)
 - 同じスイッチでの互換性 [52-3](#)
 - 概要 [52-2](#)
 - 高 CPU のトラブルシューティング [52-7](#)
 - サポートされるタイプ [52-3](#)
 - 処理 [52-12](#)
 - スイッチド パケットへの適用 [52-27](#)
 - 制御パケットのキャプチャのモード選択 [52-7](#)
 - ダウンロード可能 [47-7](#)
 - ハードウェアおよびソフトウェアのサポート [52-6](#)
 - ポート
 - 音声 VLAN [52-5](#)
 - 定義済み [52-3](#)
 - ルータ ACL の一致基準 [52-3](#)
 - ルーテッド パケットへの適用 [52-28](#)
 - レイヤ 3 インターフェイスへの IPv6 ACL の適用 [52-18](#)
- ACL および VLAN マップ、例 [52-20](#)
- ACL の設定、レイヤ 2 インターフェイスを表示する [52-34](#)
- ACL、レイヤ 2 インターフェイスに適用する [52-34](#)
- ACL 割り当てとリダイレクト URL、設定 [45-38](#)
- ACL 割り当て、ポートベースの認証 [45-20](#)
- ANCP クライアント
- DHCP オプション 82 によるポートの識別 [37-4](#)
 - イネーブル化および設定 [37-2](#)
 - 概要 [37-1](#)
 - 注意事項および制約事項 [37-5](#)
 - プロトコルによるポートの識別 [37-2](#)

ANCP プロトコル

- ポートの識別 [37-2](#)

AQM、DBL 経由の、Supervisor Engine 6-E での QoS [41-35, 41-71](#)

ARP

- 定義済み [4-38](#)
- テーブル
 - アドレス解決 [4-38](#)
 - 管理する [4-38](#)

authentication open コマンド [45-8](#)

Auth Manager サマリー、表示 [45-122](#)

Auth Manager セッション、インターフェイスの、確認 [45-123](#)

Auto-MDIX、ポート上の

- 概要 [8-31](#)
- 設定 [8-31](#)
- 設定の表示 [8-32](#)

Auto Smartports マクロ

- IOS シェル [20-2, 20-11](#)
- イネーブル化 [20-4](#)
- 組み込みマクロ [20-5](#)
- 設定時の注意事項 [20-5](#)
- 定義 [1-2, 20-1](#)
- デフォルト設定 [20-4](#)
- 表示 [20-14](#)

「Smartports マクロ」も参照

Auto SmartPort 組み込みマクロ

- パラメータの設定 [20-7](#)

Auto SmartPort ユーザ定義マクロ

- 設定 [20-11](#)

auto-sync コマンド [10-8, 11-8](#)

B

BackboneFast

- MST [21-24](#)
- 概要 [24-14](#)
- サポートされていない MST [21-24](#)
- スイッチの追加 (図) [24-4](#)

設定 **24-17**
 リンク障害 (図) **24-15, 24-16**
 「STP」も参照

BFD
 およびハードウェア サポート **38-7**
 制約事項 **38-2**
 設定
 BGP のサポート **38-9**
 EIGRP のサポート **38-10**
 OSPF のサポート **38-11**
 Slow timer **38-16**
 インターフェイスのセッション パラメータ **38-8**
 エコー モード **38-15**
 スタティック ルーティングのサポート **38-14**
 ダイナミック ルーティング プロトコルのサポート **38-9**

設定例
 BGP ネットワークでの BFD **38-26**
 OSPF ネットワークでの BFD **38-22**
 スタティック ルーティングのサポート **38-28**
 デフォルトでイネーブルのエコー モードでの EIGRP ネットワークでの BFD **38-18**

前提条件 **38-2**
 動作 **38-3**
 ネイバー関係 **38-3**
 非対称性のないエコー モードのディセーブル化 **38-16**
 モニタリングおよびトラブルシューティング **38-17**

b flash コマンド **72-3**

BGP **1-18**
 Multi-VRF CE によるルーティング セッション **40-13**

boot bootldr コマンド **3-33**
boot system flash コマンド **3-29**
boot system コマンド **3-27, 3-33**
boot コマンド **3-29, 72-3**

BPDU
 疑似ブリッジ **21-26**
 内容 **21-4**

メディア速度 **21-2**
BPDU ガード
 MST **21-24**
 概要 **24-8**
 設定 **24-17**
b コマンド **72-3**

C

Call Home
 アラート グループ **66-6**
 重大度しきい値 **66-8**
 情報の表示 **66-14**
 説明 **1-25, 66-2**
 通信のテスト **66-11**
 デフォルト設定 **66-19**
 メッセージ
 形式オプション **66-2**
 メッセージ形式オプション **66-2**

call home **66-1**
 mail-server プライオリティ **66-10**
 smart call home の機能 **66-2**
 SMTP サーバ **66-9**
 宛先プロファイル **66-5**
 定期的な通知 **66-8**
 電子メール オプションの設定 **66-9**
 パターン マッチング **66-9**
 レート制限メッセージ **66-9**
 連絡先情報 **66-4**

Call Home 宛先プロファイル
 属性 **66-5**

call home 宛先プロファイル
 設定 **66-5**
 説明 **66-5**
 表示 **66-17**

Call Home アラート グループ
 説明 **66-6**

call home アラート グループ
 設定 **66-6**

- 登録 [66-7](#)
- Call Home 通知
 - syslog のフルテキスト形式 [66-26](#)
- call home 通知
 - syslog の XML 形式 [66-29](#)
- call home の連絡先
 - 情報の割り当て [66-4](#)
- CDP
 - LLDP での定義 [30-1](#)
 - インターフェイス上でのイネーブル化 [29-3](#)
 - 概要 [1-3, 29-1](#)
 - コミュニティ内の自動検出 [15-7](#)
 - 設定 [29-2](#)
 - 設定の表示 [29-3](#)
 - ホスト表示の検出 [45-8](#)
 - メンテナンス [29-3](#)
 - モニタリング [29-3](#)
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング [28-13](#)
- cdp enable コマンド [29-3](#)
- CEF [34-9](#)
 - NSF/SSO [12-5](#)
 - イネーブル化 [34-6, 69-2](#)
 - 概要 [34-1](#)
 - ソフトウェア スイッチング [34-4](#)
 - 統計情報の表示 [34-8](#)
 - ハードウェア スイッチング [34-4](#)
 - 隣接関係テーブル [34-2](#)
 - ロード バランシング [34-6](#)
 - ロード バランシングの設定 [34-7](#)
- CFM
 - EtherChannel サポート [64-8, 65-4](#)
 - IP SLA ping またはジッタの手動による設定 [64-19](#)
 - IP SLA サポート [64-6](#)
 - VLAN のクロスチェックの設定 [64-12](#)
 - Y.1731
 - 説明 [64-27](#)
 - イーサネット OAM、設定 [64-52](#)
 - イーサネット OAM の相互動作 [64-52](#)
 - エンドポイント検出を使用した IP SLA [64-22](#)
- クリア [64-32](#)
- クロスチェック [64-5](#)
- 障害アラーム
 - 設定 [64-17](#)
- 障害アラームの設定 [64-17](#)
- スタティック RMEP、設定 [64-13, 64-14, 64-17, 64-18](#)
- スタティック RMEP チェック [64-5](#)
- スタティック リモート MEP の設定 [64-13, 64-14, 64-17, 64-18](#)
- 設定時の注意事項 [64-8, 65-4](#)
- 定義 [64-2](#)
- ネットワーク パフォーマンスの測定 [64-6](#)
- ポート MEP、設定 [64-15](#)
- ポート MEP の設定 [64-15](#)
- メンテナンス ドメイン [64-2](#)
- モニタリング [64-32, 64-33](#)
- リモート MEP [64-5](#)
- CGMP
 - 概要 [26-1](#)
- channel-group group コマンド [25-8, 25-11](#)
- Cisco 7600 シリーズ インターネット ルータ
 - SNMP のイネーブル化 [71-4, 71-5](#)
- Cisco Discovery Protocol
 - 「CDP」を参照
- Cisco Group Management Protocol
 - 「CGMP」を参照
- Cisco IOS IP SLA [67-2](#)
- Cisco IOS NSF 対応サポート [12-2](#)
- Cisco IOS NSF 認識
 - サポート [12-2](#)
- Cisco IP Phone
 - 音質 [42-1](#)
 - 設定 [42-3](#)
- Cisco TrustSec
 - クレデンシャル [44-10](#)
 - スイッチ間セキュリティ
 - 802.1x モード [44-11](#)
 - 設定例 [44-14](#)

スイッチ間のセキュリティ
 手動モード [44-13](#)

Cisco TrustSec ネットワーク デバイス アドミッション コントロール
 「NDAC」を参照

CiscoWorks 2000 [60-4](#)

CIST
 説明 [21-23](#)

clear cdp counters コマンド [29-4](#)

clear cdp table コマンド [29-4](#)

clear counters コマンド [8-37](#)

clear ip eigrp neighbors コマンド [33-20](#)

clear ip flow stats コマンド [61-10](#)

CLI
 1 レベル後退 [2-5](#)
 ROM モニタ [2-8](#)
 アクセス [2-2](#)
 環境のモニタリング [56-1](#)
 クラスタを管理する [15-13](#)
 コマンドの取得 [2-5](#)
 ソフトウェアの基礎知識 [2-4](#)
 ヒストリ置換 [2-4](#)
 モード [2-5](#)

CoA 要求コマンド [45-97](#)

config-register コマンド [3-30](#)

config terminal コマンド [3-10](#)

configure terminal コマンド [3-30, 8-2](#)

confreg コマンド [72-3](#)

copy running-config startup-config コマンド [3-11](#)

copy system:running-config nvram:startup-config コマンド [3-33](#)

CoS
 Cisco IP Phone での変更 [42-5](#)
 図 [41-2](#)
 定義 [41-4](#)
 プライオリティ [42-5](#)

CPU、ACL 処理の影響 [52-12](#)

CPU ポートのスニッフィング [56-12](#)

CST

IST [21-23](#)

MST [21-23](#)

説明 [21-26](#)

Customer Edge デバイス [40-2](#)

C-VLAN [1-2, 28-7](#)

D

description コマンド [8-23](#)

dev コマンド [72-3](#)

DHCP
 DoS 攻撃、防止 [51-14](#)
 設定
 着信パケットのレート制限 [51-14](#)
 パケットのレート制限
 設定 [51-14](#)

DHCP オプション 82
 概要 [51-4](#)
 ポートの識別 [37-4](#)

DHCP スヌーピング
 イネーブル化 [51-8](#)
 イネーブル化、オプション 82 [51-11](#)
 オプション 82 データ挿入 [51-4](#)
 概要 [51-1](#)
 集約スイッチ上でのイネーブル化 [51-10](#)
 情報の表示 [51-20](#)
 スヌーピング データベース エージェント [51-3](#)
 設定 [51-7](#)
 設定の表示 [51-20](#)
 データベース エージェントのイネーブル化 [51-14](#)
 デフォルト設定 [51-8](#)
 バインディング テーブルの表示 [51-20](#)
 非信頼パケット形式エッジ スイッチを受信する [51-11](#)
 プライベート VLAN 上でのイネーブル化 [51-13](#)
 メッセージ交換プロセス [51-4](#)
 モニタリング [51-25](#)

DHCP スヌーピング データベース エージェント
 TFTP ファイルからの読み取り (例) [51-18](#)

イネーブル化 (例) [51-16](#)
 概要 [51-3](#)
 データベースへの追加 (例) [51-19](#)

DHCP ベースの自動設定
 BOOTP との関係 [3-3](#)
 概要 [3-2](#)
 クライアント要求メッセージの交換 [3-3](#)
 設定
 サーバ側 [3-4](#)
 設定する
 DNS [3-5](#)
 TFTP サーバ [3-5](#)
 クライアント側 [3-3](#)
 リレー デバイス [3-6](#)
 リース オプション
 IP アドレス情報 [3-4](#)
 設定ファイルを受信する [3-4](#)
 例 [3-7](#)

DiffServ アーキテクチャ、QoS [41-2](#)

DiffServ コード ポイント値
 「DSCP 値」を参照

dir device コマンド [72-3](#)

disconnect コマンド [9-7](#)

DNS
 DHCP ベースの自動設定と [3-5](#)
 概要 [4-15](#)
 設定する [4-16](#)
 設定を表示する [4-17](#)
 デフォルト設定 [4-16](#)

DoS 攻撃
 IP アドレス スプーフィング、軽減 [35-5](#)
 ユニキャスト RPF、展開 [35-5](#)

DSCP 値
 IP precedence [41-2](#)
 定義 [41-4](#)

duplex コマンド [8-22](#)

Dynamic Host Configuration Protocol スヌーピング
 「DHCP スヌーピング」を参照

E

EAPOL フレーム
 802.1X 認証 [45-3](#)
 OTP 認証、例 (図) [45-4, 45-13](#)
 開始 [45-4](#)

EAP フレーム
 Request/Identity [45-4](#)
 Response/Identity [45-4](#)
 交換 (図) [45-4, 45-6, 45-13](#)
 再送信回数の設定 [45-84](#)
 再送信時間の変更 [45-82](#)

EGP
 概要 [1-18](#)

EIGRP
 設定例 [33-20](#)
 モニタリングおよびメンテナンス [33-20](#)

eigrp stub コマンド [33-19](#)

EIGRP (拡張 IGRP)
 概要 [1-18](#)
 スタブ ルーティング
 概要 [33-14](#)
 確認 [33-19](#)
 制約事項 [33-18](#)
 設定 [33-14](#)
 設定作業 [33-19](#)
 利点 [33-18](#)

EIGRP スタブ ルーティング、設定 [33-13](#)

ELIN ロケーション [30-3](#)

enable コマンド [3-9, 3-30](#)

Enhanced Interior Gateway Routing Protocol
 「EIGRP」を参照

Enhanced PoE サポート、E シリーズでの [14-16](#)

EPM ロギング [45-126](#)

errdisable 回復
 設定 [14-15](#)

EtherChannel
 channel-group group コマンド [25-8, 25-11](#)

DFC の制限事項、リリース ノートの「CSCdt27074」を参照

interface port-channel コマンド [25-8](#)

lacp システム プライオリティ

コマンド例 [25-14](#)

「MEC」を参照 [5-14](#)

PAGP

概要 [25-4](#)

port-channel load-balance コマンド [25-15](#)

Virtual Switch System への表示 [25-16](#)

インターフェイスの削除 [25-15](#)

概要 [5-2, 25-2](#)

削除 [25-16](#)

設定 [25-7 ~ 25-16](#)

設定（作業） [5-30](#)

設定時の注意事項 [5-30, 25-6](#)

物理インターフェイス設定 [25-8](#)

ポートチャネル インターフェイス [25-2](#)

モード [25-3](#)

レイヤ 2 の設定 [25-10](#)

レイヤ 3 の設定 [25-7](#)

EtherChannel ガード

イネーブルにする [24-6](#)

概要 [24-6](#)

ディセーブルにする [24-7](#)

Extensible Authentication Protocol over LAN [45-2](#)

Exterior Gateway Protocol

「EGP」を参照

E シリーズでの Enhanced PoE サポート、ユニバーサル PoE を設定する [14-17](#)

F

Fa0 ポート

「イーサネット管理ポート」を参照

fastethernet0 ポート

「イーサネット管理ポート」を参照

Fast UDLD

インターフェイスごとにイネーブル化 [31-7](#)

インターフェイスごとのイネーブル化 [31-6](#)

グローバルにイネーブル [31-5](#)

使用例 [31-2](#)

ディセーブルになった LAN インターフェイスのリセット [31-8](#)

デフォルト設定 [31-3](#)

動作モード [31-3](#)

プローブ メッセージ インターバルの設定 [31-8](#)

リンク ステータスの表示 [31-8](#)

Fast UDLD、概要 [31-1](#)

FIB

「MFIB」も参照

説明 [34-2](#)

Flexible NetFlow

注意事項 [63-1, 63-8](#)

定義 [1-4, 63-1](#)

Flex Link

VLAN ロード バランシングを設定する [22-9](#)

設定 [22-6, 22-7](#)

設定時の注意事項 [22-6](#)

モニタリング [22-13](#)

優先 VLAN の設定 [22-10](#)

frame コマンド [72-5](#)

G

get-bulk-request オペレーション [60-3](#)

get-next-request オペレーション [60-3, 60-4](#)

get-request オペレーション [60-3, 60-4](#)

get-response オペレーション [60-3](#)

GLBP、概要 [1-16](#)

H

hello タイム (STP)

設定 [21-18](#)

HSRP

説明 [1-17](#)

HSRP、概要 [1-17](#)

- http
 //www.cisco.com/en/US/docs/ios/fnetflow/configurati
 on/guide/12_4t/fnf_12_4t_book.html **63-1**
- hw-module module num power コマンド **13-20**
-
- I**
- ICMP**
 IP traceroute の実行 **9-9**
 ping **9-7**
 Time-Exceeded メッセージ **9-9**
 イネーブル化 **9-12**
- ICMP エコー動作**
 IP SLA **67-11**
 設定する **67-11**
- IDS**
 SPAN と RSPAN で使用 **56-3**
- IEEE 802.1ag** **64-2**
- IEEE 802.1s**
 「MST」を参照
- IEEE 802.1w**
 「MST」を参照
- IEEE 802.3ad**
 「LACP」を参照
- IGMP**
 イネーブル化 **36-15**
 設定可能な脱退タイマー **26-4**
 説明 **36-3**
 即時脱退処理 **26-3**
 脱退処理、イネーブルにする **27-8**
 明示的ホスト トラッキング **26-5**
 レポート抑制
 ディセーブルにする **27-11**
- IGMP グループ**
 最大番号を設定する **26-23**
- IGMP スヌーピング**
 Explicit Host Tracking **26-11**
 IP マルチキャスト **36-4**
 イネーブル化
 VLAN 上 **26-7**
 グローバル **26-6**
 即時脱退処理
 イネーブルとディセーブル **27-6**
 概要 **26-1**
 設定
 学習方式 **26-7**
 脱退タイマー **26-9**
 マルチキャスト ルータへの静的な接続 **26-8**
 設定時の注意事項 **26-5**
 デフォルト設定 **27-5, 27-6**
 ホストの静的な設定 **26-12**
 マルチキャスト フラッドイングの抑制 **26-12**
 モニタリング **26-15, 27-11**
- IGMP スヌーピング クエリア、設定** **26-10**
- IGMP スヌーピング、表示**
 MAC アドレス エントリ **26-18**
 VLAN インターフェイス上 **26-19**
 クエリア情報 **26-19**
 グループ **26-17**
 方法 **26-15**
 ホスト メンバーシップ **26-16**
 マルチキャスト ルータ インターフェイス **26-18**
- IGMP 即時脱退**
 設定時の注意事項 **26-9**
- IGMP フィルタリング**
 設定する **26-21**
 説明 **26-21**
 デフォルト設定 **26-21**
 モニタリング **26-24**
- IGMP プロファイル**
 コンフィギュレーション モード **26-21**
 設定する **26-21**
 適用する **26-22**
- interface port-channel コマンド** **25-7, 25-8**
- interface range macro コマンド** **8-11**
- interface range コマンド** **8-5**
- interface コマンド** **3-10, 8-2**
- IOS シェル**

- 「Auto Smartports マクロ」を参照
 - IP
 - スタティック ルートの設定 [3-12](#)
 - デフォルト ゲートウェイの設定 [3-12](#)
 - 統計情報の表示 [34-8](#)
 - フロー スイッチング キャッシュ [61-10](#)
 - ip cef コマンド [34-6, 69-2](#)
 - IP Enhanced IGRP
 - インターフェイス、表示 [33-20](#)
 - ip flow-aggregation cache destination-prefix コマンド [61-12](#)
 - ip flow-aggregation cache prefix コマンド [61-11](#)
 - ip flow-aggregation cache source-prefix コマンド [61-12](#)
 - ip flow-export コマンド [61-9](#)
 - ip icmp rate-limit unreachable コマンド [9-12](#)
 - ip igmp profile コマンド [26-21](#)
 - ip igmp snooping tcn flood query count コマンド [26-14](#)
 - ip igmp snooping tcn flood コマンド [26-13](#)
 - ip igmp snooping tcn query solicit コマンド [26-15](#)
 - ip load-sharing per-destination コマンド [34-7](#)
 - ip local policy route-map コマンド [39-9](#)
 - ip mask-reply コマンド [9-13](#)
 - IP MTU サイズ、設定 [33-9](#)
 - ip multicast-routing コマンド [36-15](#)
 - IP Phone
 - 「Cisco IP Phone」を参照 [42-1](#)
 - 音声ポートの設定 [42-3](#)
 - ip pim dense-mode コマンド [36-15](#)
 - ip pim sparse-dense-mode コマンド [36-16, 36-17](#)
 - ip pim コマンド [36-16](#)
 - ip policy route-map コマンド [39-8](#)
 - ip redirects コマンド [9-13](#)
 - ip route-cache flow コマンド [61-8](#)
 - IP SLA
 - CFM ping またはジッタの手動設定 [64-19](#)
 - CFM エンドポイント ディスカバリ [64-22](#)
 - ICMP エコー動作 [67-11](#)
 - SNMP サポート [67-2](#)
 - UDP ジッタ動作 [67-8](#)
 - 応答側
 - イネーブルにする [67-7](#)
 - 説明 [67-4](#)
 - 応答時間 [67-4](#)
 - サポートされるメトリック [67-2](#)
 - しきい値のモニタリング [67-6](#)
 - スケジューリング [67-5](#)
 - 制御プロトコル [67-4](#)
 - 設定時の注意事項 [67-7](#)
 - 定義 [67-1](#)
 - デフォルト設定 [67-6](#)
 - 動作 [67-3](#)
 - 到達可能性トラッキング [58-10](#)
 - トラック ステート [58-10](#)
 - ネットワーク パフォーマンスを測定する [67-3](#)
 - マルチオペレーションのスケジューリング [67-5](#)
 - 利点 [67-2](#)
- IP traceroute
 - 概要 [9-9](#)
 - 実行する [9-9](#)
 - ip unreachable コマンド [9-12](#)
 - IPv4、IPv6、および MAC ACL、レイヤ 2 インターフェイスでの設定 [52-32](#)
 - IPv6
 - Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) IPv6 [53-6](#)
 - ルータ ID [53-6](#)
 - OSPF [53-6](#)
 - アドレス [53-2](#)
 - 定義済み [1-20, 53-1](#)
 - デフォルト設定 [53-7](#)
 - IPv6 制御トラフィック、ポリシングする [49-17](#)
 - IPv6 の制御トラフィック ポリシング [49-17](#)
 - IPv6 ファースト ホップ セキュリティ、概要 [1-40](#)
 - IPX
 - EIGRP によるルート情報の再配布 [1-19](#)
 - IP アドレス
 - 128 ビット [53-2](#)
 - IPv6 [53-2](#)

- クラスタ コマンド スイッチ [15-11](#)
- クラスタの候補またはメンバ [15-12](#)
- 検出する [4-38](#)
- IP アンナンバード サポート
 - DHCP オプション 82 [17-2](#)
 - DHCP サーバとリレー エージェントでの [17-2](#)
 - LAN および VLAN インターフェイスに対する設定 [17-4](#)
 - イーサネット VLAN 範囲に対する設定 [17-5](#)
 - エージェント リモート ID サブオプションの形式 [17-2](#)
 - 接続したホストのポーリングでの [17-3](#)
 - 接続したホストのポーリングでの設定 [17-6](#)
 - 設定の表示 [17-7](#)
 - トラブルシューティング [17-8](#)
- IP サービス レベル契約
 - 「IP SLA」を参照
- IP サービス レベル、分析する [67-1](#)
- IP 情報
 - 割り当て
 - DHCP ベースの自動設定を介して [3-3](#)
- IP ソース ガード
 - 概要 [51-25](#)
 - 設定 [51-22](#)
 - 表示 [51-23, 51-25](#)
 - プライベート VLAN 上での設定 [51-23](#)
- IP 統計情報
 - 表示 [34-8](#)
- IP ポート セキュリティ、スタティック ホスト用
 - PVLAN ホスト ポートでの [51-29](#)
 - レイヤ 2 アクセス ポート [51-26](#)
- IP マルチキャスト
 - IGMP スヌーピング [26-5, 36-4](#)
 - PIM 情報の表示 [36-24](#)
 - 概要 [36-1](#)
 - サポートされない機能 [36-13](#)
 - スパース モードのイネーブル化 [36-16](#)
 - 設定 [36-13](#)
 - ソフトウェア転送 [36-9](#)
 - テーブル エントリの削除 [36-28](#)
 - デフォルト設定 [36-14](#)
 - デンス モード PIM のイネーブル化 [36-15](#)
 - ハードウェア転送 [36-9](#)
 - ルーティング テーブル情報の表示 [36-24](#)
 - ルーティング プロトコル [36-2](#)
 - 「Auto-RP」「IGMP」「PIM」「RP」「RPF」も参照
- IP マルチキャスト トラフィック、ロード分割 [36-22](#)
- IP マルチキャスト ルーティング
 - イネーブル化 [36-15](#)
 - モニタリングおよびメンテナンス [36-23](#)
- IP ユニキャスト
 - 統計情報の表示 [34-8](#)
- IP ルーティング テーブル
 - エントリの削除 [36-28](#)
- IS-IS、概要 [1-19](#)
- ISL
 - 802.1Q トンネリングによるトランッキング [28-4](#)
- ISSU
 - Cisco Feature Navigator を使用した互換性の検証 [5-56, 6-15, 7-14](#)
 - NSF の概要 [6-3, 7-3](#)
 - SNMP サポート [6-15, 7-14](#)
 - SSO の概要 [6-3, 7-3](#)
 - 互換性マトリクス [5-55, 6-14, 7-13](#)
 - サポートするソフトウェアのバージョン許容範囲 [6-13](#)
 - 制約事項 [5-50, 6-2, 7-2](#)
 - 前提条件 [5-50, 6-2, 7-2](#)
 - プロセスの概要 [6-6, 7-6](#)
 - プロセスの実行
 - ISSU ステータスの確認 [5-59, 6-20, 7-20](#)
 - 新しくスタンバイになったスーパーバイザ エンジンへの新しいソフトウェアのロード [5-65, 6-27, 7-27](#)
 - 互換性マトリクスの表示 [5-75, 6-37, 6-41, 7-37](#)
 - 冗長モードの確認 [5-58, 6-19, 7-19](#)
 - スタンバイ スーパーバイザ エンジンへの新しいソフトウェアのロード [5-61, 6-21, 7-21](#)

スタンバイ スーパーバイザ エンジンへの切り替え **5-62, 6-24, 7-24**

セーフガードとしてのロールバック タイマーの設定 **5-74, 6-35, 7-36**

ソフトウェア アップグレードの中断 **5-73, 6-35, 7-34**

ソフトウェア インストールの確認 **5-57, 6-18, 7-18**

ロールバック タイマーの停止 **5-64, 6-26, 7-26**

IST

MST リージョン **21-23**

説明 **21-23**

マスター **21-28**

ITU-T Y.1731

「Y.1731」を参照

i コマンド **72-3**

L

l2protocol-tunnel コマンド **28-17**

LACP

システム ID **25-5**

Link Aggregation Control Protocol、概要 **1-7**

Link Layer Discovery Protocol

「CDP」を参照

LLDP

概要 **30-1**

設定

デフォルト設定 **30-5**

設定する **30-4**

特性 **30-5**

送信タイマーとホールドタイム、設定する **30-5**

ディセーブル化およびイネーブル化

インターフェイス上 **30-7**

グローバル **30-6**

モニタリングとメンテナンス **30-14**

LLDP-MED

概要 **30-1**

サポートされる TLV **30-2**

設定する

TLV **30-9, 30-11**

手順 **30-4**

モニタリングとメンテナンス **30-14**

LLDP Media Endpoint Discovery

「LLDP-MED」を参照

logoutwarning コマンド **9-6**

M

MAC/PHY コンフィギュレーション ステータス

TLV **30-2**

macl **52-14**

MACSec

802.1AE タギング **44-8**

MACsec **44-2**

インターフェイスでの設定 **44-7**

スイッチ間セキュリティ **44-1**

定義 **44-1, 44-2**

MACsec Key Agreement Protocol

「MKA」を参照

MAC アドレス

ACL での **52-14**

DHCP スヌーピング バインディング テーブルでの表示 **51-20**

VLAN でのラーニングをディセーブルにする **4-33**

VLAN との対応付け **4-22**

エージング タイム **4-23**

検出する **4-38**

スタティック

許可する **4-32**

削除する **4-30**

追加する **4-30**

特性 **4-30**

ドロップする **4-32**

スティッキ **48-4**

スティッキ セキュア、追加 **48-5**

ダイナミック

削除する **4-24**

ラーニング **4-21**

ダイナミックからスティッキ セキュアへの変換 [48-5](#)

テーブルの作成 [4-21, 18-3](#)

デフォルト設定 [4-23](#)

表示する [9-3](#)

割り当て [21-6](#)

MAC アドレス テーブル

表示 [4-38](#)

MAC アドレス テーブル移動更新

設定時の注意事項 [22-10](#)

設定する [22-11](#)

モニタリング [22-13](#)

MAC アドレス ラーニング、VLAN でディセーブルにする

機能の互換性 [4-36](#)

機能の非互換性 [4-37](#)

使用上のガイドライン [4-33](#)

設定 [4-33](#)

配置シナリオ [4-34](#)

MAC 拡張アクセス リスト [52-14](#)

MAC 認証バイパス

802.1X の設定 [45-58](#)

MAC の詳細、表示 [45-125](#)

main-cpu コマンド [10-8, 11-8](#)

mask destination コマンド [61-11, 61-12](#)

mask source コマンド [61-11, 61-12](#)

match ip address コマンド [39-6](#)

MDA

設定時の注意事項 [45-23 ~ ??](#)

説明 [45-23](#)

MEC

概要 [5-14](#)

コンフィギュレーション [5-45](#)

障害 [5-15](#)

Media Access Control Security

「MACsec」を参照

meminfo コマンド [72-5](#)

Metro の機能

Y.1731 (AIS および RDI)、概要 [1-13](#)

MFIB

CEF [36-6](#)

概要 [36-12](#)

MFIB、IP

表示 [36-26](#)

MIB

SNMP の相互作用 [60-4](#)

概要 [60-1](#)

関連情報 [71-3](#)

コンパイル [71-4](#)

ダウンロード [71-3, 71-4](#)

MKA

仮想ポート [44-3](#)

定義 [44-2](#)

統計情報 [44-5](#)

ポリシー [44-3](#)

ポリシーの設定 [44-6](#)

リプレイ プロテクション [44-3](#)

MLD Done メッセージおよび即時脱退 [27-4](#)

MLD クエリー [27-3](#)

MLD スヌーピング

MLD Done メッセージおよび即時脱退 [27-4](#)

MLD クエリー [27-3](#)

MLD メッセージ [27-2](#)

MLD レポート [27-4](#)

概要 [27-1](#)

マルチキャスト クライアント エージングの堅牢性 [27-3](#)

マルチキャスト ルータ検出 [27-3](#)

MLD メッセージ [27-2](#)

MLD レポート [27-4](#)

MST

BPDU [21-24](#)

PVST+ とのインターオペラビリティ [21-24](#)

SST とのインターオペラビリティ [21-25](#)

イネーブル化 [21-31](#)

インスタンス

サポートされる数 [21-27](#)

説明 [21-23](#)

- パラメータの設定 [21-33](#)
 - エッジポート [21-28](#)
 - 境界ポート [21-28](#)
 - コンフィギュレーション パラメータ [21-27](#)
 - 制約事項 [21-30](#)
 - 設定 [21-30](#)
 - 設定の表示 [21-34](#)
 - 複数のスパンニングツリー [1-9, 21-23](#)
 - ホップ カウント [21-29](#)
 - マスター [21-28](#)
 - メッセージ エージ [21-29](#)
 - リージョン [21-27](#)
 - リンク タイプ [21-29](#)
 - MSTP
 - EtherChannel ガード
 - イネーブルにする [24-6](#)
 - M ツリー [21-24](#)
 - M レコード [21-24](#)
 - MTUS
 - 概要 [8-27](#)
 - MTU サイズ
 - 設定 [8-28, 8-30, 8-39, 8-40](#)
 - デフォルト [16-5](#)
 - Multiple VPN Routing/Forwarding
 - 「Multi-VRF CE」を参照
 - Multi-VRF CE
 - コンポーネント [40-3](#)
 - 設定例 [40-13](#)
 - 定義 [40-1](#)
 - デフォルト設定 [40-3](#)
 - ネットワーク コンポーネント [40-3](#)
 - パケット転送処理 [40-3](#)
 - M ツリー [21-24](#)
 - M レコード [21-24](#)
- N**
-
- NAC レイヤ 2 802.1X 認証、概要 [1-41](#)
 - NAC レイヤ 2 IP 検証、概要 [1-41](#)
 - NDAC [44-9](#)
 - MACsec [44-1](#)
 - 定義済み [44-9](#)
 - NEAT
 - 概要 [45-24](#)
 - 設定する [45-85](#)
 - NetFlow
 - destination-prefix 集約
 - 最小マスク、設定 [61-11](#)
 - 設定 (例) [61-16](#)
 - IP
 - フロー スイッチング キャッシュ [61-10](#)
 - prefix 集約
 - 最小マスク、設定 [61-11](#)
 - 設定 (例) [61-14](#)
 - source-prefix 集約
 - 最小マスク、設定 [61-11](#)
 - 集約
 - 最小マスク、デフォルト値 [61-11](#)
 - スイッチング
 - キャッシュ エントリのエクスポート [61-9](#)
 - 収集のイネーブル化 [61-7](#)
 - スイッチド IP フローの設定 [61-8](#)
 - 設定 (例) [61-13](#)
 - 統計情報 [61-10](#)
 - 必要なハードウェアの確認 [61-6](#)
 - NetFlow-lite
 - clear コマンド [62-10](#)
 - display コマンド [62-8](#)
 - NetFlow 統計情報
 - キャッシュ エントリのエクスポート [61-9](#)
 - 収集機能の概要 [61-1](#)
 - 収集機能の設定 [61-6](#)
 - 収集のイネーブル化 [61-7](#)
 - スイッチド/ブリッジド IP フロー [61-8](#)
 - スーパーバイザの注意事項 [61-6](#)
 - 必要なハードウェアの確認 [61-6](#)
 - NetFlow パケットのサンプリング
 - 概要 [62-2](#)

Network Assistant

CLI コマンドの概要 [15-3](#)

VTY [15-12](#)

設定する

スイッチとの通信を可能にする [15-13, 15-18](#)

デフォルト設定 [15-3](#)

Next Hop Resolution Protocol

「NHRP」を参照

NHRP

サポート [1-19](#)

NSF

注意事項および制約事項 [12-9](#)

定義 [12-1](#)

動作 [12-4](#)

NSF/SSO スーパーバイザ エンジンの冗長構成

CEF [12-5](#)

SSO の動作 [12-4](#)

概要 [12-3](#)

NSF 対応

サポート [12-2](#)

スーパーバイザ エンジン [12-3](#)

NSF 認識

サポート [12-2](#)

スーパーバイザ エンジン [12-3](#)

NTP

アクセスを制限する

アクセス グループを作成する [4-9](#)

インターフェイスごとに NTP サービスをディ
セーブルにする [4-10](#)

アソシエーション

サーバ [4-6](#)

定義済み [4-2](#)

認証する [4-4](#)

ピア [4-6](#)

ブロードキャスト メッセージをイネーブルにす
る [4-7](#)

階層 [4-2](#)

概要 [4-2](#)

時刻

サービス [4-2](#)

同期をとる [4-2](#)

設定を表示する [4-11](#)

送信元 IP アドレス、設定する [4-10](#)

デバイスの同期をとる [4-6](#)

デフォルト設定 [4-4](#)

NVRAM

設定の保存 [3-11](#)

O

OAM

機能 [64-35](#)

クライアント [64-34](#)

サブレイヤ [64-34](#)

OAM PDU [64-36](#)OAM プロトコル データ ユニット [64-34](#)

OAM マネージャ

CFM とイーサネット OAM [64-52](#)

設定 [64-53](#)

OIR

概要 [8-33](#)

Open Shortest Path First

「OSPF」を参照

OSPF

IPv6 用 [53-6](#)

エリア概念 [1-20](#)

説明 [1-19](#)

OSPF、概要 [1-19](#)

P

PACL

アクセス グループ モードとの併用 [52-33](#)

PACL、VLAN マップおよびルータ ACL [52-35](#)PACL 設定時の注意事項 [52-30](#)

PAGP

概要 [25-4](#)

PBR (ポリシーベース ルーティング)

- イネーブル化 [39-6](#)
- 概要 [39-1](#)
- 機能 [39-2](#)
- 使用する場合 [39-6](#)
- 設定 (例) [39-9](#)
- ルート マップ [39-2](#)
- ルート マップ処理ロジック [39-3](#)
- ルート マップ処理ロジック例 [39-4](#)
- PE/CE ルーティング、設定 [40-13](#)
- Per-VLAN ラピッド スパニングツリー [21-7](#)
 - イネーブル化 [21-21](#)
 - 概要 [21-7](#)
- PIM
 - 概要 [36-3](#)
 - 情報の表示 [36-24](#)
 - スパース / デンス モードのイネーブル化 [36-16](#)
 - スパース モードの設定 [36-15](#)
 - デンス モードの設定 [36-15](#)
 - 統計情報の表示 [36-28](#)
- PIM-DM [36-3](#)
- PIM-SM [36-4](#)
- PIM-SSM マッピング、イネーブル化 [36-17](#)
- PIM、インターフェイス上の、イネーブル化 [36-15](#)
- ping
 - 概要 [9-7](#)
 - 実行する [9-8](#)
- ping コマンド [9-8, 36-24](#)
- PoE [14-8](#)
 - E シリーズでの Enhanced PoE サポート [14-16](#)
 - インターフェイスの動作ステータスの表示 [14-7](#)
 - 受電装置の電力消費量
 - インテリジェントな電源管理 [14-5](#)
 - 単一デバイスの電力消費量の設定 [14-6, 14-17](#)
 - 電力管理モード [14-3](#)
 - 電力消費の設定、受電装置 [14-5](#)
 - ポリシングおよびモニタリング [14-12](#)
 - モジュールの電源切断 [13-20](#)
- PoE の表示検出および削除イベント [14-8](#)
- PoE ポリシング
 - errdisable 回復の設定 [14-15](#)
 - インターフェイス上での設定 [14-13](#)
 - インターフェイス上での表示 [14-14](#)
 - 電源モード [14-13](#)
- policy-map コマンド [41-18, 41-53](#)
- port-channel load-balance
 - コマンド [25-14](#)
 - コマンド例 [25-14](#)
- port-channel load-balance コマンド [25-15](#)
- PortFast
 - BPDU フィルタ、設定 [24-10](#)
 - MST [21-24](#)
 - 概要 [24-7](#)
 - 設定またはイネーブル化 [24-17](#)
- PortFast BPDU フィルタリング
 - MST [21-24](#)
 - イネーブル化 [24-10](#)
 - 概要 [24-9](#)
- power dc input コマンド [13-19](#)
- power inline consumption コマンド [14-6](#)
- power inline コマンド [14-4](#)
- power redundancy-mode コマンド [13-12](#)
- PVACL [51-21](#)
- PVID (ポート VLAN ID)
 - 音声 VLAN ポートを使用した 802.1X [45-22](#)
- PVLAN
 - 802.1Q サポート [43-14](#)
 - VLAN の設定 [43-15](#)
 - 概要 [43-1](#)
 - 設定 [43-11](#)
 - インターフェイス モード [43-24](#)
 - 設定時の注意事項 [43-13](#)
 - 複数のスイッチ [43-5](#)
 - ポート セキュリティの設定 [48-14, 48-16, 48-18](#)
 - ホスト ポート
 - 設定 [43-24](#)
 - レイヤ 2 インターフェイスの設定 [43-18](#)
 - 無差別ポートの設定 [43-17](#)
 - 無差別モード

設定 [43-24](#)

ルーティングの許可、例 [43-23](#)

ワイヤレス環境でのポートセキュリティの設定 [48-33](#)

PVLAN 無差別トランク ポート

設定 [43-11, 43-17, 43-21](#)

PVQoS

イネーブル化 [41-37, 41-73](#)

概要 [41-10](#)

Q

QoS

PVQoS の概要 [41-10](#)

PV のイネーブル化 [41-37, 41-73](#)

概要 [41-2](#)

定義 [41-3](#)

トラフィック シェーピング [41-10](#)

パケットの変更 [41-10](#)

分類 [41-6 ~ ??](#)

「COS」「DSCP 値」「キューの送信」も参照 [1-9](#)

QoS、Supervisor Engine 6-E での

DBL 経由のアクティブ キュー管理 [41-28, 41-35, 41-64, 41-71](#)

MQC ベースの QoS 設定 [41-14, 41-50](#)

アクション ドライバのマーク付け [41-22, 41-58](#)

キュー制限 [41-33, 41-69](#)

共有（帯域幅） [41-28, 41-64](#)

共有（帯域幅）、シェーピング、およびプライオリティ キュー [41-26, 41-62](#)

サービス ポリシーの適用に関する制約事項 [41-16, 41-52](#)

サービス ポリシーを適用するための前提条件 [41-16, 41-52](#)

シェーピング [41-26, 41-62](#)

設定 [41-14, 41-49](#)

ソフトウェア QoS [41-42, 41-78](#)

トラフィック マーキング手順のフローチャート [41-23, 41-58](#)

ネットワーク トラフィックのマーク付け [41-20, 41-55](#)

プライオリティ キューイング [41-31, 41-67](#)

プラットフォームでサポートされる分類基準および QoS 機能 [41-14, 41-15, 41-50](#)

プラットフォームの制約事項 [41-19, 41-54](#)

プラットフォーム ハードウェアの機能 [41-16, 41-51](#)

分類 [41-17, 41-52](#)

ポリシーの関連付け [41-40, 41-76](#)

ポリシー マップ マーキング アクションの設定 [41-24, 41-60](#)

ポリシング [41-18, 41-53](#)

ポリシングの実装方法 [41-19, 41-54](#)

マーキング用のハードウェア機能 [41-24, 41-60](#)

マルチ属性マーキングのサポート [41-23, 41-59](#)

QoS アクティブ キュー管理

キュー長の追跡 [41-9](#)

QoS サービス ポリシー

前提条件 [41-16, 41-52](#)

適用に関する制約事項 [41-16, 41-52](#)

QoS の送信キュー

最大速度 [41-10](#)

バースト [41-10](#)

リンク帯域幅の共有 [41-9](#)

QoS ポリシー

インターフェイスへの対応付け [41-9](#)

QoS ポリシング

説明 [41-8](#)

定義 [41-5](#)

QoS マーキング

説明 [41-5](#)

QoS ラベル

定義 [41-4](#)

Quality of Service

「QoS」を参照

R

RADIUS

AAA サーバグループを定義する [45-105](#)

概要 [45-93](#)

- 許可の変更 [45-94](#)
- サーバロード バランシング [45-113](#)
- サーバを指定する [45-100](#)
- 設定する
 - アカウントिंग [45-108](#)
 - 通信、グローバル [45-101, 45-109](#)
 - 通信、サーバ単位 [45-100, 45-101](#)
 - 認可 [45-107](#)
 - 認証 [45-103](#)
 - 複数 UDP ポート [45-101](#)
- 設定を表示する [45-113](#)
- 操作 [45-94](#)
- 属性
 - ベンダー固有 [45-109](#)
 - ベンダー専用 [45-111](#)
- デフォルト設定 [45-100](#)
- ネットワーク環境の提案 [45-93](#)
- 方式リスト、定義済み [45-100](#)
- ユーザに対するサービスを制限する [45-107](#)
- ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする [45-108](#)
- RADIUS 許可の変更 [45-94](#)
- RADIUS サーバ
 - スイッチ上のパラメータ [45-32](#)
 - スイッチとの通信設定 [45-32](#)
 - 設定 [45-34](#)
- RADIUS、スイッチ アクセスの制御 [45-92](#)
- RADIUS によるスイッチ アクセス、制御 [45-92](#)
- RADIUS によるスイッチ アクセスの制御 [45-92](#)
- range コマンド [8-5](#)
- RA ガード
 - 概要 [52-37](#)
 - 使用上のガイドライン [52-40](#)
 - 設定 [52-39](#)
 - 配置 [52-38](#)
 - 例 [52-39](#)
- rcommand コマンド [15-13](#)
- reload コマンド [3-30](#)
- Remote Authentication Dial-In User Service
 - 「RADIUS」を参照
- REP
 - SNMP トラップ、設定 [23-14](#)
 - VLAN ブロッキング [23-13](#)
 - VLAN ロード バランシング [23-4](#)
 - VLAN ロード バランシングのトリガー [23-6](#)
 - インターフェイスの設定 [23-10](#)
 - オープン セグメント [23-2](#)
 - および STP [23-6](#)
 - 管理 VLAN [23-9](#)
 - 管理 VLAN、設定 [23-9](#)
 - コンバージェンス [23-4](#)
 - サポートされるインターフェイス [23-1](#)
 - 手動によるプリエンブション、設定 [23-13](#)
 - セカンダリ エッジ ポート [23-4](#)
 - セグメント [23-1](#)
 - 特性 [23-2](#)
 - 設定時の注意事項 [23-7](#)
 - デフォルト設定 [23-7](#)
 - ネイバー オフセット番号 [23-5](#)
 - プライマリ エッジ ポート [23-4](#)
 - プリエンブション遅延時間 [23-5](#)
 - ポート [23-6](#)
 - モニタリング [23-14](#)
 - リンク完全性の確認 [23-4](#)
 - リング セグメント [23-2](#)
- reset コマンド [72-3](#)
- Resilient Ethernet Protocol、「REP」を参照
- RFC
 - 1157、SNMPv1 [60-2](#)
 - 1305、NTP [4-2](#)
 - 1757、RMON [68-2](#)
 - 1901、SNMPv2C [60-2](#)
 - 1902 ~ 1907、SNMPv2 [60-2](#)
 - 2273-2275、SNMPv3 [60-2](#)
- RFC 5176 規定 [45-95](#)
- RIP
 - IPv6 用 [53-6](#)
 - 説明 [1-20](#)

RIP、概要 1-20

RMON

アラームとイベントをイネーブルにする 68-3

概要 68-1

サポートされるグループ 68-2

ステータスを表示する 68-6

デフォルト設定 68-3

ROM モニタ

CLI 2-8

開始 72-1

概要 72-1

コマンド 72-2 ~ 72-3

終了 72-6

デバッグ コマンド 72-5

ブート プロセスおよび 3-27

route-map (IP) コマンド 39-6

Routing Information Protocol

「RIP」を参照

RPF

「ユニキャスト RPF」を参照

RSPAN

IDS 56-3

VLAN ベース 56-6

宛先ポート 56-6

受信トラフィック 56-4

セッション

VLAN のモニタ 56-25

作成する 56-19

送信元 (モニタ対象) ポートの削除 56-23

定義済み 56-4

特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する 56-26

モニタリングされるポートを指定する 56-19

設定時の注意事項 56-19

送信トラフィック 56-5

送信元ポート 56-5

モニタリングされるポート 56-5

モニタリング ポート 56-6

RSTP

互換性 21-24

説明 21-23

ポート ステート 21-25

ポートの役割 21-24

S

S/M,224/4 36-13

SAID

「802.10 SAID」を参照

SAP

サポート 44-1

定義済み 44-9

ネゴシエーション 44-9

Security Association Identifier

「802.10 SAID」を参照

Security Exchange Protocol

「SAP」を参照

service-policy input コマンド 32-2

set default interface コマンド 39-7, 39-8

set interface コマンド 39-7

set ip default next-hop コマンド 39-7

set ip next-hop コマンド 39-7

set-request オペレーション 60-4

show adjacency コマンド 34-9

show boot コマンド 3-33

show catalyst4000 chassis-mac-address コマンド 21-3

show cdp entry コマンド 29-4

show cdp interface コマンド 29-3

show cdp neighbors コマンド 29-4

show cdp traffic コマンド 29-4

show cdp コマンド 29-2, 29-4

show ciscoview package コマンド 4-42

show ciscoview version コマンド 4-42

show cluster members コマンド 15-13

show configuration コマンド 8-23

show debugging コマンド 29-4

show environment コマンド 13-2

show history コマンド 2-4

- show interfaces status コマンド 9-2
- show interfaces コマンド 8-28, 8-30, 8-37, 8-39, 8-40
- show ip cache flow aggregation destination-prefix コマンド 61-12
- show ip cache flow aggregation prefix コマンド 61-12
- show ip cache flow aggregation source-prefix コマンド 61-12
- show ip cache flow コマンド 61-10
- show ip cef コマンド 34-8
- show ip eigrp interfaces コマンド 33-20
- show ip eigrp neighbors コマンド 33-20
- show ip eigrp topology コマンド 33-20
- show ip eigrp traffic コマンド 33-20
- show ip interface コマンド 36-24
- show ip local policy コマンド 39-9
- show ip mroute コマンド 36-24
- show ip pim interface コマンド 36-24
- show l2protocol コマンド 28-18
- show lldp traffic コマンド 30-15
- show mac-address-table address コマンド 9-3
- show mac-address-table interface コマンド 9-3
- show mls entry コマンド 34-8
- show module コマンド 9-1, 21-6
- show power inline コマンド 14-7
- show power supplies コマンド 13-12
- show protocols コマンド 8-37
- show running-config コマンド
 - ACL を表示する 52-20, 52-23, 52-32, 52-33
 - インターフェイスの記述の追加 8-23
 - 設定の確認 3-10
- show startup-config コマンド 3-11
- show users コマンド 9-6
- show version コマンド 3-30
- shutdown、コマンド 8-38
- Slow timer、BFD の設定 38-16
- Smart Call Home
 - 宛先プロファイル (説明) 66-5
 - 説明 66-2
- smart call home 66-1
- Transport Gateway (TG) 集約ポイント 66-2
 - サービス契約の要件 66-3
 - 登録要件 66-3
- SMARTnet
 - smart call home の登録 66-3
- Smartports マクロ
 - 「Auto Smartports マクロ」も参照
- SmartPort マクロ
 - グローバル パラメータ値の適用 19-8, 19-15
 - 作成 19-8
 - 設定時の注意事項 19-6, 19-14
 - 定義 1-10, 19-1
 - デフォルト設定 19-4, 19-13
 - トレース 19-7, 19-14
 - パラメータ値の適用 19-9
 - 表示 19-13
 - マクロの適用 19-8
- Smartport マクロ
 - 設定 19-2
- SNMP
 - IP SLA と 67-2
 - MIB 変数にアクセスする 60-4
 - TFTP サーバによるアクセスを制限する 60-15
 - イネーブル化 71-4, 71-5
 - エージェント
 - 説明 60-4
 - ディセーブルにする 60-7
 - エンジン ID 60-6
 - 概要 60-1, 60-4
 - グループ 60-6, 60-9
 - コミュニティ スtring
 - 概要 60-4
 - 設定する 60-7
 - サポートされるバージョン 60-2
 - システム接点と場所 60-15
 - システム ログ メッセージを NMS に対して制限する 59-10
 - 情報
 - イネーブルにする 60-14

- 説明 60-5
- トラップ キーワードと 60-11
- トラップとの違い 60-5
- ステータス、表示する 60-17
- 設定時の注意事項 60-6
- 設定例 60-16
- 通知 60-5
- デフォルト設定 60-6
- トラップ
 - MAC アドレス通知をイネーブルにする 4-24
 - MAC 移動通知のイネーブル化 4-27
 - MAC しきい値通知のイネーブル化 4-28
 - イネーブルにする 60-11
 - 概要 60-1, 60-4
 - 情報との違い 60-5
 - 説明 60-3, 60-5
 - タイプ 60-11
 - トラップ マネージャ、設定する 60-13
 - 認証レベル 60-10
 - ホスト 60-6
 - マネージャ機能 60-3
 - ユーザ 60-6, 60-9
- SNMPv1 60-2
- SNMPv2C 60-2
- SNMPv3 60-2
- SNMP コマンド 71-4
- SNMP トラップ
 - REP 23-14
- SPAN
 - ACL 56-6
 - IDS 56-3
 - VLAN ベース 56-6
 - 宛先ポート 56-6
 - 受信トラフィック 56-4
 - セッション
 - 定義済み 56-4
 - 設定 56-8 ~ 56-12
 - 設定時の注意事項 56-8
 - 送信トラフィック 56-5
 - 送信元ポート 56-5
 - モニタ対象ポート、定義 56-5
 - モニタリング ポート、定義 56-6
 - spanning-tree backbonefast コマンド 24-17
 - spanning-tree cost コマンド 21-16
 - spanning-tree guard root コマンド 24-2
 - spanning-tree portfast bpdu-guard コマンド 24-9
 - spanning-tree portfast コマンド 24-8
 - spanning-tree port-priority コマンド 21-14
 - spanning-tree uplinkfast コマンド 24-13
 - spanning-tree vlan
 - コマンド 21-9
 - コマンド例 21-10
 - spanning-tree vlan cost コマンド 21-16
 - spanning-tree vlan forward-time コマンド 21-20
 - spanning-tree vlan hello-time コマンド 21-18
 - spanning-tree vlan max-age コマンド 21-19
 - spanning-tree vlan port-priority コマンド 21-14
 - spanning-tree vlan priority コマンド 21-18
 - spanning-tree vlan root primary コマンド 21-11
 - spanning-tree vlan root secondary コマンド 21-13
 - spanning-tree vlan コマンド 21-8
- SPAN および RSPAN
 - 概念と用語 56-4
 - 概要 56-1
 - ステータスの表示 56-27
 - セッション限度 56-7
 - デフォルト設定 56-7
- SPAN 拡張機能
 - CPU ポートのスニффィング 56-12
 - アクセス リスト フィルタリング 56-15
 - カプセル化の設定 56-14
 - 設定例 56-18
 - 入力パケット 56-14
 - パケット タイプ フィルタリング 56-17
- speed コマンド 8-21
- SSO
 - 設定 12-10
 - SSO の動作 12-4

SST

インターオペラビリティ [21-25](#)

説明 [21-23](#)

STP

EtherChannel ガード

 ディセーブルにする [24-7](#)

hello タイム [21-18](#)

Per-VLAN ラピッド スパニングツリー [21-7](#)

Per-VLAN ラピッド スパニングツリーのイネーブル化 [21-21](#)

イネーブル化 [21-8](#)

および REP [23-6](#)

概要 [21-1, 21-4](#)

拡張システム ID のイネーブル化 [21-9](#)

最大エージング タイム [21-19](#)

設定 [21-8 ~ 21-21](#)

ディセーブルにする [21-20](#)

デフォルト [21-7](#)

転送遅延時間 [21-19](#)

トポロジの作成 [21-5](#)

ブリッジ ID [21-2](#)

ポート コスト [21-16](#)

ポート プライオリティ [21-13](#)

ルートブリッジ [21-10](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [28-14](#)

Sup 6-E での QoS

CoS 変換の設定 [41-47, 41-83](#)

Supervisor Engine II-TS

不十分なインライン パワーの処理 [13-20, 14-12](#)

Supervisor Engine II-TS でインライン パワーが不足した場合の処理 [13-20](#)

SVI 自動ステート除外

概要 [33-3](#)

設定 [33-7](#)

S-VLAN [1-2, 28-7](#)

switchport access vlan コマンド [18-6, 18-8](#)

switchport block multicast コマンド [54-2](#)

switchport block unicast コマンド [54-2](#)

switchport mode access コマンド [18-8](#)

switchport mode dot1q-tunnel コマンド [28-6](#)

switchport mode dynamic コマンド [18-6](#)

switchport mode trunk コマンド [18-6](#)

switchport trunk allowed vlan コマンド [18-6](#)

switchport trunk encapsulation コマンド [18-6](#)

switchport trunk native vlan コマンド [18-6](#)

switchport trunk pruning vlan コマンド [18-6](#)

sysret コマンド [72-5](#)

T

TACACS+ [49-1](#)

 アカウントिंग、定義済み [3-17](#)

概要 [3-16](#)

サーバを指定する [3-19](#)

設定する

 アカウントिंग [3-22](#)

 認可 [3-22](#)

 認証キー [3-19](#)

 ログイン認証 [3-20](#)

設定を表示する [3-23](#)

操作 [3-18](#)

デフォルト設定 [3-19](#)

認可、定義済み [3-17](#)

認証、定義済み [3-17](#)

ユーザに対するサービスを制限する [3-22](#)

ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする [3-22](#)

TCAM プログラミングおよび ACL [52-7](#)

 Supervisor Engine II-Plus から V-10GE [52-7](#)

TCAM プログラミングと ACL、Supervisor Engine 6-E の [52-10](#)

TDR

 ケーブル接続の確認 [9-3](#)

 注意事項 [9-3](#)

 テストの開始および中止 [9-3](#)

Telnet

 CLI へのアクセス [2-2](#)

 実行 [9-5](#)

ユーザセッションの切断 [9-7](#)
 ユーザセッションのモニタリング [9-6](#)
 telnet コマンド [9-6](#)
 Terminal Access Controller Access Control System Plus
 「TACACS+」を参照
 TFTP
 サーバによるアクセスを制限する [60-15](#)
 自動設定を設定する [3-5](#)
 ベースディレクトリの設定ファイル [3-5](#)
 TFTP ダウンロード
 「コンソールダウンロード」も参照
 Time Domain Reflectometer (TDR)
 「TDR」を参照
 Time-Exceeded メッセージ [9-9](#)
 TLV
 LLDP-MED [30-2](#)
 定義済み [1-8, 30-2](#)
 ホスト表示の検出 [45-8](#)
 ToS
 説明 [41-4](#)
 traceroute
 「IP traceroute」を参照
 「レイヤ 2 traceroute」を参照
 traceroute mac ip コマンド [9-11](#)
 traceroute mac コマンド [9-11](#)
 trace コマンド [9-9](#)
 TwinGig コンバータ
 X2/TwinGig コンバータ モードの選択 [8-15](#)
 使用時の制限事項 [8-15](#)
 ポート番号設定 [8-14](#)
 Type-Length-Value
 「TLV」を参照

U

UDLD
 インターフェイスごとのイネーブル化 [31-6](#)
 インターフェイス単位のプローブメッセージインターバルの設定 [31-8](#)

グローバルにイネーブル [31-5](#)
 使用例 [31-2](#)
 ディセーブルになった LAN インターフェイスのリセット [31-8](#)
 デフォルト設定 [31-3](#)
 動作モード [31-3](#)
 光ファイバ以外のインターフェイス上でディセーブル [31-7](#)
 光ファイバ インターフェイスでのディセーブル化 [31-7](#)
 リンク ステータスの表示 [31-8](#)

UDLD、概要 [31-1](#)
 UDP ジッタ、設定する [67-9](#)
 UDP ジッタ動作、IP SLA [67-8](#)
 UNIX Syslog サーバ
 サポートされる機能 [59-13](#)
 デーモンの設定 [59-11](#)
 メッセージロギング設定 [59-12](#)
 UplinkFast
 MST [21-24](#)
 イネーブルにする [24-17](#)
 概要 [24-12](#)

V

VACL
 レイヤ 4 ポート演算 [52-10](#)
 Virtual Switch System (VSS)、EtherChannel の表示 [25-16](#)
 VLAN
 ID (デフォルト) [16-5](#)
 「PVLAN」も参照
 RSPAN での送信元トラフィックを制限する [56-26](#)
 RSPAN によるモニタ [56-25](#)
 インターフェイスの割り当て [16-8](#)
 概要 [16-2](#)
 拡張範囲 [16-4](#)
 サービスプロバイダー ネットワーク内のカスタマー番号 [28-3](#)
 設定 [16-5](#)

- 設定時の注意事項 [16-3](#)
- 説明 [1-12](#)
- デフォルト設定 [16-5](#)
- トランクで許可される [18-6](#)
- 名前 (デフォルト) [16-5](#)
- 標準範囲 [16-4](#)
- 予約範囲 [16-4](#)
- レイヤ 3 インターフェイスとしての VLAN の設定 [33-7](#)
- VLAN ACL
 - 「VLAN マップ」を参照
 - vlan dot1q tag native コマンド [28-4](#)
- VLAN ID
 - サービスプロバイダー [28-9](#)
- VLAN ID、検出する [4-38](#)
- VLAN ID 変換
 - 「VLAN マッピング」を参照
- VLAN Trunking Protocol
 - 「VTP」を参照
- vlan コマンド [16-7](#)
- VLAN トランク
 - 概要 [18-3](#)
- VLAN ブロッキング、REP [23-13](#)
- VLAN マッピング
 - 1 対 1 [28-8](#)
 - 1 対 1、設定 [28-11](#)
 - 従来の QinQ [28-8](#)
 - 従来の Q-in-Q、設定 [28-12](#)
 - 設定 [28-11](#)
 - 設定時の注意事項 [28-10](#)
 - 説明 [1-2](#), [28-7](#)
 - 選択的 QinQ [28-8](#)
 - 選択的 Q-in-Q、設定 [28-12](#)
 - タイプ [28-8](#)
 - デフォルト [28-9](#)
 - トランク ポート上での設定 [28-11](#)
- VLAN マップ
 - VLAN への適用 [52-23](#)
 - アクセス拒否の例 [52-25](#)
 - エントリの作成および削除 [52-20](#)
 - エントリの順序 [52-19](#)
 - 使用 (図) [52-5](#)
 - 設定時の注意事項 [52-19](#)
 - 設定する [52-18](#)
 - 設定例 [52-24](#)
 - 定義済み [1-42](#)
 - ネットワークでの使用 [52-23](#)
 - パケットの許可 [52-20](#)
 - パケットの拒否 [52-20](#)
 - 表示 [52-26](#)
 - ルータ ACL [52-27](#)
- VLAN マップ、PACL およびルータ ACL [52-35](#)
- VLAN マネジメント ポリシー サーバ
 - 「VMPS」を参照
- VLAN ユーザ分散、802.1X の設定 [45-66](#)
- VLAN ロード バランシング
 - REP [23-4](#)
- VLAN ロード バランシング、Flex Link の [22-3](#)
 - 設定時の注意事項 [22-6](#)
- VLAN ロード バランシング、トリガー [23-6](#)
- VMPS
 - クライアントでのダイナミック アクセス ポートの設定 [16-27](#)
 - コンフィギュレーション ファイルの例 [16-34](#)
 - サーバの概要 [16-22](#)
 - 再試行間隔の設定 [16-29](#)
 - ダイナミック ポート メンバーシップ
 - 再確認する [16-28](#)
 - 例 [16-31](#)
 - データベース コンフィギュレーション ファイル [16-34](#)
 - メンバーシップの再確認 [16-28](#)
 - 割り当ての再確認 [16-28](#)
- VMPS クライアント
 - 管理およびモニタリング [16-29](#)
 - スイッチの設定
 - IP VMPS アドレスの入力 [16-26](#)
 - VLAN メンバーシップの再確認 [16-28](#)

- 再確認間隔 [16-29](#)
- 再確認間隔の設定 [16-28](#)
- ダイナミック ポート [16-27](#)
- ダイナミック VLAN メンバーシップの概要 [16-25](#)
- ダイナミック ポート VLAN メンバーシップのトラブルシューティング [16-30](#)
- デフォルト設定 [16-25](#)
- VMPS サーバ
 - 概要 [16-22](#)
 - セキュリティ モード
 - multiple [16-24](#)
 - open [16-23](#)
 - secure [16-24](#)
 - 代替 VLAN [16-24](#)
 - 不正な VMPS クライアント要求 [16-24](#)
- Voice over IP
 - 設定 [42-1](#)
- VPN
 - サービス プロバイダー ネットワーク内 [40-1](#)
 - フォワーディング [40-3](#)
 - ルーティングおよび転送テーブル
 - 「VRF」を参照
 - ルーティングの設定 [40-12](#)
 - ルート [40-2](#)
- VRF
 - 定義 [40-3](#)
 - テーブル [40-1](#)
- VRF-Lite
 - 説明 [1-24](#)
- VRF 認識サービス
 - ARP [40-6, 40-9](#)
 - ftp [40-8](#)
 - ping [40-6](#)
 - SNMP [40-7](#)
 - syslog [40-8](#)
 - tftp [40-8](#)
 - traceroute [40-8](#)
 - uRPF [40-7](#)
 - 設定 [40-6](#)
- VSS
 - デュアル アクティブ検出
 - 拡張 PAgP、説明 [5-24, 5-45](#)
 - 拡張 PAgP、利点 [5-23](#)
- VTP
 - 「VTP バージョン 2」も参照
 - 概要 [16-8](#)
 - クライアント、設定 [16-18](#)
 - サーバ、設定 [16-18](#)
 - 設定時の注意事項 [16-13](#)
 - ディセーブル化 [16-18](#)
 - デフォルト設定 [16-14](#)
 - 統計情報 [16-21](#)
 - トランスペアレント モード、設定 [16-18](#)
 - バージョン 2
 - イネーブル化 [16-17](#)
 - プルーニング
 - 設定 [16-17](#)
 - モニタリング [16-21](#)
 - レイヤ 2 プロトコル トネリング [28-14](#)
- VTP アドバタイズメント
 - 説明 [16-10](#)
- VTP ドメイン
 - 説明 [16-9](#)
- VTP バージョン 2 および 3
 - 「VTP」も参照
 - 概要 [16-10](#)
- VTP プルーニング
 - 概要 [16-12](#)
- VTP モード [16-9](#)
- VTY および Network Assistant [15-12](#)
- VVID (音声 VLAN ID)
 - 802.1X 認証 [45-22](#)
 - 設定 [42-3](#)
- W

 - WCCP
 - 機能 [70-4](#)

サービス グループ [70-6](#)

制約事項 [70-5](#)

設定例 [70-10](#)

ルータでの設定 [70-2, 70-12](#)

Web キャッシュ

「キャッシュ エンジン」を参照

Web キャッシュ サービス

説明 [70-4](#)

Web キャッシュ通信プロトコル

「WCCP」を参照 [70-1](#)

Web キャッシング

「Web キャッシュ サービス」を参照

「WCCP」も参照 [70-4](#)

Web スケーリング [70-1](#)

Web ベース認証

説明 [1-44, 45-14, 47-1](#)

認証プロキシ Web ページ [47-4](#)

Web ベース認証、他の機能との相互作用 [47-4](#)

Wireshark

アクティブ化および非アクティブ化、キャプチャ ポイント、概念 [57-6](#)

機能の相互利用 [57-6](#)

キャプチャされたパケットの .pcap フィルタへの保存 [57-5](#)

キャプチャ フィルタ [57-4](#)

キャプチャ ポイント [57-2](#)

コア システム フィルタ [57-3](#)

使用例 [57-20](#)

接続ポイント [57-3](#)

パケットのデコードおよび表示 [57-5](#)

表示フィルタ [57-4](#)

フィルタ [57-3](#)

Wireshark、概要 [57-2](#)

Wireshark、キャプチャ ポイントのアクティブ化と非アクティブ化 [57-11](#)

Wireshark キャプチャ ポイントのアクティブ化と非アクティブ化、概念、Wireshark [57-6](#)

Wireshark、キャプチャ ポイントの定義 / 変更 / 削除 [57-8](#)

Wireshark 情報の表示 [57-16](#)

Wireshark、情報の表示 [57-16](#)

Wireshark について [57-2](#)

Y

Y.1731

ETH-AIS

イーサネット アラーム信号機能
(ETH-AIS) [64-28](#)

ETH-RDI [64-29](#)

説明 [64-27](#)

デフォルト設定 [64-30](#)

マルチキャスト ETH-LB [64-29](#)

マルチキャスト イーサネット ループバック [64-32](#)

用語 [64-27](#)

あ

アーカイブ保存、クラッシュファイル情報の [2-8](#)

アカウントティング

RADIUS での [45-108](#)

TACACS+ での [3-17, 3-22](#)

アクション ドライバ、マーク付け [41-22, 41-58](#)

アクセス VLAN [18-6](#)

アクセス グループ モード、PACL との併用 [52-33](#)

アクセス グループ モード、レイヤ 2 インターフェイス上での設定 [52-33](#)

アクセス コントロール エントリ

「ACE」を参照

アクセス コントロール エントリおよびリスト [49-1](#)

アクセス ポート

設定 [18-8](#)

ポート セキュリティの設定 [48-7, 48-22](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [28-15](#)

アクセス リスト

WCCP での使用 [70-9](#)

アクセス リスト フィルタリング、SPAN 機能拡張 [56-15](#)

アクティブ キュー管理 [41-9](#)

アクティブ キュー管理、DBL 経由の、Supervisor Engine 6-E での QoS **41-35, 41-71**

アクティブ トラフィック モニタリング、IP SLA **67-1**

アップリンク フォワーディング

クアッドスーパーバイザ **5-6**

アドバタイズメント

LLDP **1-8, 30-2**

アドバタイズメント、VTP

「VTP アドバタイズメント」を参照

アドレス

IPv6 **53-2**

「MAC アドレス」を参照

MAC、検出する **4-38**

MAC テーブルの表示 **4-38**

スタティック

追加と削除 **4-30**

定義済み **4-21**

ダイナミック

エージング タイムを変更する **4-23**

削除する **4-24**

定義済み **4-21**

ラーニング **4-21**

アドレス解決 **4-38**

暗号キー、MKA **44-2**

暗号キー生成 **44-2**

い

イーサネット OAM **64-35**

CFM 相互動作 **64-52**

CFM との設定 **64-52**

イネーブル化 **64-36, 64-53**

設定時の注意事項 **64-36**

ディスカバリ **64-35**

デフォルト設定 **64-36**

テンプレート **64-46**

プロトコル

定義 **64-34**

モニタリング **64-50**

メッセージ **64-35**

リモート障害表示 **64-35**

リモート ループバック **64-35, 64-38**

リンク モニタ **64-35, 64-40**

イーサネット OAM プロトコル CFM 通知 **64-52**

イーサネット管理ポート

サポート機能 **8-10**

指定する **8-11**

設定する **8-11**

説明 **1-31, 8-6**

デフォルト設定 **8-7**

ネットワーク管理に対する **1-31, 8-6**

非サポート機能 **8-11**

ルーティングと **8-7**

ルーティング プロトコル **8-7**

イーサネット管理ポート、使用 **8-6**

イーサネット管理ポート、内部

ルーティング プロトコル **8-7**

イーサネット リモート障害表示 (ETH-RDI) **64-29**

イネーブル化、SNMP の **71-4, 71-5**

イネーブル モード **2-5**

イベント トリガー、ユーザ定義

設定、802.1X ベース **20-9**

設定、MAC アドレス ベース **20-9**

インターネット グループ管理プロトコル

「IGMP」を参照

インターネット制御メッセージプロトコル

「ICMP」を参照

インターネット プロトコル バージョン 6

「IPv6」を参照

インターフェイス

イーサネット管理ポートの使用 **8-6**

概要 **8-2**

カウンタのクリア **8-37**

記述名の追加 **8-23**

再起動 **8-38**

情報を表示する **8-36**

設定 **8-2**

動作ステータスの表示 **14-7**

範囲設定 **8-4**
 番号 **8-2**
 命名 **8-23**
 メンテナンス **8-36**
 モニタリング **8-36**
 「レイヤ 2 インターフェイス」も参照
 レイヤ 2 モード **18-3**
 インターフェイス コンフィギュレーション
 REP **23-10**
 インターフェイスの範囲
 設定 **8-4**
 インターフェイス リンクおよびトランク ステータス イベント
 設定 **8-38**
 インテリジェントな電源管理 **14-5**
 インライン パワー
 Cisco IP Phone での設定 **42-5**

え

エージング タイム
 MAC アドレス テーブル **4-23**
 エコー モード、BFD の設定 **38-15**
 エッジ ポート
 説明 **21-28**

お

応答側、IP SLA
 イネーブルにする **67-7**
 説明 **67-4**
 応答時間、IP SLA で測定する **67-4**
 オブジェクト トラッキング
 モニタリング **58-13**
 オブジェクトのトラッキング **58-2**
 オプション 82
 DHCP スヌーピングのイネーブル化 **51-11**
 オペレーティング システム イメージ
 「システム イメージ」を参照

音声 VLAN
 IP 電話音声トラフィック、説明 **42-2**
 IP 電話データ トラフィック、説明 **42-2**
 音声 VLAN、802.1X の設定 **45-71**
 音声 VLAN ポート
 802.1X の利用 **45-22**
 音声インターフェイス
 設定 **42-1**
 音声トラフィック **14-2, 42-5**
 音声ポート
 VVID の設定 **42-3**
 オンデマンド オンライン診断 **69-2**
 オンライン診断 **69-1**
 オンデマンドの設定 **69-2**
 スケジューリング **69-2**
 データ パス、テスト結果の表示 **69-7**
 テストの開始と停止 **69-3**
 テストの表示およびテスト結果 **69-4**
 トラブルシューティング **69-8**
 ラインカード **69-8**

か

階層、NTP **4-2**
 概要
 802.1X ID ベースのネットワーク セキュリティ、サ
 ポートされる機能のリスト **1-36**
 ACL (IP ACL、MAC ACL、ポート ACL、ルータ
 ACL、および VLAN ACL) のネットワーク セキュリ
 ティ **1-42**
 Cisco Call Home **1-25**
 Cisco IOS IP Service Level Agreement **1-26**
 Cisco IOS Mediatrace と Performance Monitor **1-28**
 Cisco Medianet AutoQoS **1-27**
 Cisco Medianet フロー メタデータ **1-27**
 Cisco TrustSec MACsec の暗号化 **1-38**
 Cisco TrustSec セキュリティ アーキテクチャ **1-37**
 Cisco メディア サービス プロキシ **1-26**
 Dynamic Host Control Protocol **1-29**
 Easy Virtual Network **1-30**

- EIGRP スタブ ルーティング **1-15**
- Embedded Event Manager **1-31**
- EtherChannel バンドル **1-3**
- FAT ファイル管理システム (Sup 60-E、6L-E、4948E、および 4900M) **1-31**
- Flexible NetFlow (Sup 7-E および 7L-E) **1-4**
- Flex Link および MAC アドレス テーブル移動更新 **1-4**
- GLBP **1-16**
- HSRP **1-17**
- Intelligent Power Management **1-32**
- IPv6 **1-20**
- IPv6 Multicast Listen Discovery (MLD) と Multicast Listen Discovery スヌーピング **1-6**
- IPv6 ファースト ホップ セキュリティ **1-40**
- IPv6 マルチキャスト BSR および BSR スコープ ゾーンのサポート、概要 **1-5**
- IP ソース ガード **1-39**
- IP ソース ガードまたはスタティック ホスト **1-40**
- IP ルーティング プロトコル **1-18**
- IS-IS **1-19**
- Link Aggregation Control Protocol **1-7**
- MAC アドレス通知 **1-32**
- NAC
 - レイヤ 2 802.1X 認証 **1-41**
 - レイヤ 2 IP 検証 **1-41**
- NetFlow-lite **1-33**
- NetFlow 統計情報 **1-32**
- NSF with SSO **1-22**
- OSPF **1-19**
- Power over Ethernet **1-33**
- PPPoE 中継エージェント **1-43**
- RIP **1-20**
- SPAN および RSPAN **1-34**
- uRPF ストリクト モード **1-43**
- VRF-lite **1-24**
- Web コンテンツの調整プロトコル **1-34**
- Web ベース認証 **1-44**
- Wireshark **1-35**
- XML-PI **1-35**
- イーサネット CFM **1-3**
- イーサネット OAM プロトコル **1-4**
- イーサネット管理ポート **1-31**
- インサース サービス ソフトウェア アップグレード **1-20**
- インターネット グループ管理プロトコル (IGMP) スヌーピング **1-4**
- 拡張オブジェクト トラッキング **1-15**
- 仮想ルータ冗長プロトコル **1-24**
- 簡易ネットワーク管理プロトコル **1-33**
- シスコ エクスプレス フォワーディング **1-15**
- ジャンボ フレーム **1-7**
- ストーム制御 **1-43**
- 双方向フォワーディング検出 **1-14**
- タイム ドメイン反射率計 **1-44**
- 適切な Cisco Energy **1-25**
- デバイス センサー **1-15**
- デバッグ機能 (プラットフォームおよび debug platform) **1-44**
- ハード ベースのコントロール プレーン ポリシング **1-39**
- ファイル システム管理 (Supervisor 7-E および 7L-E) **1-31**
- ポート セキュリティ **1-42**
- ユニキャスト Reverse Path Forwarding **1-23**
- ユニバーサル Power over Ethernet **1-34**
- ルーテッド アクセスの OSPF **1-22**
- レイヤ 2 traceroute **1-44**
- カウンタ
 - MFIB の削除 **36-29**
 - インターフェイスのクリア **8-37**
- 拡張オブジェクト トラッキング
 - IP ルーティング ステート **58-2**
 - 追跡リスト **58-3**
 - 定義 **58-1**
 - ラインプロトコル ステート **58-2**
- 拡張範囲 VLAN
 - 「VLAN」を参照
- 仮想 LAN
 - 「VLAN」を参照
- 仮想コンフィギュレーション レジスタ **72-3**

- 仮想ポート、MKA [44-3](#)
 - 仮想ルータ冗長プロトコル、概要 [1-24](#)
 - 活性挿抜
 - 「OIR」を参照
 - 簡易ネットワーク管理プロトコル
 - 「SNMP」を参照
 - 環境モニタリング
 - CLI コマンドの使用 [13-1](#)
 - 管理 VLAN
 - REP、設定 [23-9](#)
 - 管理 VLAN、REP [23-9](#)
 - 管理アドレス TLV [30-2](#)
 - 管理オプション
 - SNMP [60-1](#)
 - 管理ポート、イーサネット [8-6](#)
-
- き**
- キーボード ショートカット [2-3](#)
 - ギガビット イーサネット SFP ポート
 - 10 ギガビット イーサネットの配置 [8-13, 8-14](#)
 - 疑似ブリッジ
 - 説明 [21-26](#)
 - 機能の相互利用、Wireshark [57-6](#)
 - キャッシュ エンジン [70-1](#)
 - キャッシュ エンジン クラスタ [70-1](#)
 - キャッシュ ファーム
 - 「キャッシュ エンジン クラスタ」を参照
 - キャプチャ、制御パケット
 - モード選択 [52-7](#)
 - キャプチャ フィルタ、Wireshark [57-4](#)
 - キャプチャ ポイント、Wireshark [57-2](#)
 - キャプチャ ポイントのアクティブ化と非アクティブ化、Wireshark [57-11](#)
 - キャプチャ ポイントの定義 / 変更 / 削除、Wireshark [57-8](#)
 - キューイング [41-9](#)
 - キュー制限、Supervisor Engine 6-E での QoS [41-33, 41-69](#)
 - 境界ポート
 - 説明 [21-28](#)
 - 共通およびインターナル スパニングツリー
 - 「CIST」を参照
 - 共通スパニングツリー
 - 「CST」を参照
 - 共有（帯域幅）、Supervisor Engine 6-E での QoS [41-28, 41-64](#)
 - 許可ステートおよび無許可ステートのポート [45-5](#)
 - 許可の変更、RADIUS [45-94](#)
 - 拒否、別の VLAN にあるサーバへのアクセスの [52-25](#)
 - 緊急アラーム、Supervisor Engine 6-E システムの [13-4](#)
-
- ◀
- クアドスーパーバイザ
 - アップリンク フォワーディング [5-6](#)
 - 組み込み CiscoView
 - インストールおよび設定 [4-39](#)
 - 概要 [4-39](#)
 - 情報の表示 [4-42](#)
 - 組み込みマクロおよびユーザ定義のトリガー
 - マッピングの設定 [20-10](#)
 - クライアント
 - 802.1X 認証 [45-3](#)
 - クライアント プロセス、トラッキング [58-1](#)
 - クラスタリング スイッチ
 - 概要 [15-2](#)
 - 管理
 - CLI を使用した [15-13](#)
 - 計画の考慮事項
 - CLI [15-13](#)
 - パスワード [15-8](#)
 - コマンド スイッチの特性
 - VTY [15-12](#)
 - コミュニティへの変換 [15-10](#)
 - クラスレベル、サービス ポリシーでの設定 [41-33, 41-69](#)
 - クラッシュファイル情報、アーカイブ保存 [2-8](#)
 - クリア

イーサネット CFM [64-32](#)

クリティカル認証

802.1X の設定 [45-60](#)

グローバル コンフィギュレーション モード [2-5](#)

クロスチェック、CFM [64-5, 64-12](#)

クロック

「システム クロック」を参照

け

ゲートウェイ

「デフォルト ゲートウェイ」を参照

ゲスト VLAN

802.1X の設定 [45-55](#)

検出、クラスタ

「自動検出」を参照

こ

コア システム フィルタ、Wireshark [57-3](#)

高 CPU、ACL による、トラブルシューティング [52-7](#)

高速ドロップ

概要 [36-11](#)

高速リンク通知

VSL の障害 [5-14](#)

候補

自動検出 [15-7](#)

候補スイッチ、クラスタ

定義 [15-12](#)

コマンド

b [72-3](#)

b flash [72-3](#)

boot [72-3](#)

confreg [72-3](#)

dev [72-3](#)

dir device [72-3](#)

frame [72-5](#)

i [72-3](#)

meminfo [72-5](#)

reset [72-3](#)

ROM モニタ [72-2 ~ 72-3](#)

ROM モニタのデバッグ [72-5](#)

SNMP [71-4](#)

sysret [72-5](#)

リスト [2-5](#)

コマンド スイッチ、クラスタ

要件 [15-11](#)

コマンドの省略 [2-5](#)

コマンド モード [2-5](#)

コマンドライン処理 [2-3](#)

コミュニティ VLAN [43-2, 43-3](#)

PVLAN としての設定 [43-15](#)

コミュニティ ストリング

概要 [60-4](#)

設定する [60-7](#)

コミュニティ ポート [43-3](#)

コンソール コンフィギュレーション モード [2-5](#)

コンソール ダウンロード [72-4 ~ 72-5](#)

コンソール ポート

ユーザ セッションの切断 [9-7](#)

ユーザ セッションのモニタリング [9-6](#)

コントロール プレーン ポリシング

一般的な注意事項 [49-3](#)

概要 [49-2](#)

コントロール プレーン トラフィックの設定 [49-4](#)

設定時の注意事項および制約事項 [49-8](#)

データ プレーンおよび管理プレーン トラフィックの設定 [49-5](#)

デフォルト [49-4](#)

モニタ [49-9](#)

レイヤ 2 制御パケット QoS、設定例 [49-15](#)

コンバージェンス

REP [23-4](#)

コンパイル、MIB の [71-4](#)

コンフィギュレーション ファイル

保存 [3-11](#)

コンフィギュレーション レジスタ

ROM モニタからの変更 [72-3](#)

起動時の設定 **3-29**
 設定 **3-27**
 設定の変更 **3-30**
 ブート フィールド
 値の表示 **3-30**
 変更 **3-29**
 コンポーネント管理 TLV **30-3, 30-9**

さ

サーバ ID
 説明 **66-24**
 サービス クラス
 「CoS」を参照
 サービス プロバイダー ネットワーク
 カスタマー VLAN **28-2**
 サービス ポリシー、クラスレベル キュー制限の設定 **41-33, 41-69**
 再送信回数
 802.1X 認証の設定 **45-84**
 再送信時間
 802.1X 認証の変更 **45-82**
 最大エージング タイム (STP)
 設定 **21-19**
 再認証、クライアントの
 手動による設定 **45-91**
 定期的なイネーブル化 **45-78**
 削減された MAC アドレス **21-2**
 削除
 IP マルチキャスト テーブル エントリ **36-28**
 サブドメイン、プライベート VLAN **43-2**

し

シーケンス番号、ログ メッセージの **59-8**
 シェーピング、Supervisor Engine 6-E での QoS **41-26, 41-62**
 シェル機能
 「Auto Smartports マクロ」を参照

シェル トリガー
 「Auto Smartports マクロ」を参照
 時間帯 **4-12**
 しきい値のモニタリング、IP SLA **67-6**
 時刻

「NTP とシステム クロック」を参照
 シスコ エクスプレス フォワーディング
 「CEF」を参照

システム

起動時の設定 **3-29**
 設定の確認 **3-11**
 システム MTU
 802.1Q トンネリング **28-5**
 最大 **28-5**
 システム アラーム
 概要 **13-5**
 システム イメージ
 指定 **3-32**
 ブート フィールドの変更 **3-29**
 フラッシュ メモリからの起動 **3-32**
 システムおよびネットワーク統計情報、表示 **36-24**
 システム記述 TLV **30-2**
 システム機能 TLV **30-2**
 システム クロック
 概要 **4-2**
 設定する
 時間帯 **4-12**
 手動で **4-11**
 夏時間 **4-13**
 日時を表示する **4-12**
 「NTP」も参照
 システム プロンプト、デフォルト設定 **4-14**
 システム名
 手動での設定 **4-15**
 「DNS」も参照
 システム名 TLV **30-2**
 システム メッセージ ロギング
 UNIX Syslog サーバ
 サポートされる機能 **59-13**

- デーモンを設定する [59-11](#)
- ロギング機能を設定する [59-12](#)
- イネーブルにする [59-4](#)
- エラー メッセージの重大度を定義する [59-8](#)
- 概要 [59-1](#)
- 機能キーワード、説明 [59-13](#)
- シーケンス番号、イネーブルとディセーブル [59-8](#)
- 設定を表示する [59-13](#)
- タイム スタンプ、イネーブルとディセーブル [59-7](#)
- ディセーブルにする [59-4](#)
- デフォルト設定 [59-3](#)
- 表示宛先デバイスを設定する [59-5](#)
- メッセージの形式 [59-2](#)
- メッセージを制限する [59-10](#)
- レベル キーワード、説明 [59-9](#)
- ログ メッセージの同期をとる [59-6](#)
- 自動検出
 - 考慮事項 [15-7](#)
- 自動設定 [3-2](#)
- 自動ネゴシエーション機能
 - 強制 10/100 Mbps [8-21](#)
- シャットダウン
 - インターフェイス [8-38](#)
- ジャンボ フレーム
 - MTU サイズの設定 [8-28](#)
 - MTU の概要 [8-27](#)
 - VLAN インターフェイス [8-28](#)
 - イーサネット ポート [8-28](#)
 - サポートするポートおよびラインカード [8-26](#)
 - サポートの概要 [8-26](#)
- 重大度、システム メッセージで定義する [59-8](#)
- 集約スイッチ、DHCP スヌーピングのイネーブル化 [51-10](#)
- 受電装置、消費電力を設定する [14-5](#)
- 手動によるプリエンプション、REP、設定 [23-13](#)
- 障害検出、BFD を使用 [38-7](#)
- 冗長構成 (NSF)
 - 設定
 - BGP [12-11](#)
 - CEF [12-11](#)
 - EIGRP [12-16](#)
 - IS-IS [12-14](#)
 - OSPF [12-13](#)
 - 冗長構成 (SSO)
 - redundancy コマンド [12-10](#)
 - 冗長性
 - NSF 対応サポート [12-2](#)
 - NSF 認識サポート [12-2](#)
 - redundancy コマンド [10-8, 11-8](#)
 - 概要 [10-2, 11-2](#)
 - 設定 [10-8, 11-7](#)
 - 注意事項および制約事項 [10-5, 11-6](#)
 - SNMP による変更 [10-12, 11-11](#)
 - 同期化の概要 [10-4, 11-5](#)
 - 冗長性 (NSF) [12-1](#)
 - ルーティング プロトコル [12-5](#)
 - 冗長性 (RPR)
 - Route Processor Redundancy [10-2, 11-3](#)
 - 同期化 [10-5, 11-5](#)
 - 冗長性 (SSO)
 - Route Processor Redundancy [10-3, 11-3](#)
 - 同期化 [10-5, 11-5](#)
- 消費される PoE の表示 [14-8](#)
- 使用例、Wireshark [57-20](#)
- シングル スパニングツリー
 - 「SST」を参照
- 診断
 - Supervisor Engine V-10GE の電源投入時自己診断テスト [69-13](#)
 - オンライン [69-1](#)
 - 電源投入時自己診断テスト
 - 概要 [69-10](#)
 - 機能 [69-10](#)
 - 障害の原因 [69-20](#)
 - 侵入検知システム
 - 「IDS」を参照

す

スイッチ/RADIUS サーバ通信

設定 [45-32](#)

スイッチド パケット

ACL [52-27](#)

スイッチド ポート アナライザ

「SPAN」を参照

スイッチのコミュニティ

Network Assistant のアクセス モード [15-9](#)

クラスタからの変換 [15-10](#)

コミュニティ名 [15-8](#)

設定情報 [15-9](#)

通信プロトコル [15-8](#)

デバイスの追加 [15-9](#)

パスワード [15-8](#)

ホスト名 [15-8](#)

スイッチ ポート

「アクセス ポート」を参照

スイッチポート

show interfaces [8-28, 8-30, 8-39, 8-40](#)

スイッチング、NetFlow

キャッシュ エントリのエクスポート [61-9](#)

収集のイネーブル化 [61-7](#)

スイッチド IP フローの設定 [61-8](#)

設定 (例) [61-13](#)

必要なハードウェアの確認 [61-6](#)

スーパーバイザ エンジン

ROM モニタ [3-27](#)

環境モニタリング [13-1](#)

冗長構成 [12-1](#)

冗長へのアクセス [10-15, 11-14](#)

スタートアップ コンフィギュレーション [3-26](#)

スタティック ルート [3-12](#)

スタンバイへのファイルのコピー [10-15, 11-14](#)

設定 [3-9 ~ 3-14](#)

設定の同期 [10-11, 11-11](#)

デフォルト ゲートウェイ [3-12](#)

デフォルト設定 [3-1](#)

スケジューリング [41-9](#)

スケジューリング、IP SLA 動作 [67-5](#)

スタティック ACL、要件を削除 [52-30](#)

スタティック アドレス

「アドレス」を参照

スタティック ホストの IP ポート セキュリティ

概要 [51-25](#)

スタティック ルート

確認 [3-13](#)

設定 [3-12](#)

スタブルーティング (EIGRP)

概要 [33-13, 33-14](#)

確認 [33-19](#)

制約事項 [33-18](#)

設定 [33-14](#)

設定作業 [33-19](#)

利点 [33-18](#)

スティッキ MAC アドレス

設定 [48-7](#)

定義 [48-4](#)

スティッキ ラーニング

アドレスの保存 [48-6](#)

イネーブル化 [48-5](#)

コンフィギュレーション ファイル [48-6](#)

定義済み [48-5](#)

ディセーブル化 [48-6](#)

ストーム制御

概要 [55-1](#)

ソフトウェアベース、実装 [55-2](#)

ハードウェアベース、実装 [55-2](#)

表示 [55-6](#)

ブロードキャストのイネーブル化 [55-3](#)

マルチキャストのイネーブル化 [55-4](#)

すべての Auth Manager セッション、サマリーの表示 [45-123](#)

すべての Auth Manager セッション、特定の認証方式で認可されたスイッチ上での [45-123](#)

スロット番号、説明 [8-2](#)

せ

- 正規の時刻源、説明 [4-2](#)
- 制御プロトコル、IP SLA [67-4](#)
- 制限事項、TwinGig コンバータ使用時の [8-15](#)
- 制限する、アクセスを
 - NTP サービス [4-8](#)
 - RADIUS [45-92](#)
 - TACACS+ [3-16](#)
- セカンダリ VLAN [43-2](#)
 - プライマリとの関連付け [43-16](#)
 - ルーティングの許可 [43-23](#)
- セカンダリ エッジ ポート、REP [23-4](#)
- セカンダリ ルート スイッチ [21-12](#)
- セキュリティ
 - 設定する [49-1](#)
- セキュリティ交換プロトコル
 - 「SXP」を参照
- セッション キー、MKA [44-2](#)
- 接続障害管理
 - 「CFM」を参照
- 接続ポイント、Wireshark [57-3](#)
- 設定、VLAN マップの [52-18](#)
- 設定、インターフェイス リンクおよびトランク ステータス イベントの [8-38](#)
- 設定可能な脱退タイマー、IGMP [26-4](#)
- 設定、サービス ポリシーでのクラスレベル キュー制限の [41-33, 41-69](#)
- 設定時の注意事項
 - CFM [64-8, 65-4](#)
 - REP [23-7](#)
 - SNMP [60-6](#)
 - VLAN マッピング [28-10](#)
 - イーサネット OAM [64-36](#)
- 設定、名前付き IPv6 ACL の [52-16](#)
- 設定、名前付き MAC 拡張 ACL の [52-14, 52-15](#)
- 設定ファイル
 - DHCP で取得する [3-6](#)
 - TFTP サーバアクセスを制限する [60-15](#)

システム接点と場所の情報 [60-15](#)

設定、フロー制御の [8-23](#)

設定、ユニキャスト MAC アドレス フィルタリングの [52-14](#)

設定例

SNMP [60-16](#)

設定、レイヤ 2 インターフェイス上でのアクセス グループモードの [52-33](#)

選択、X2/TwinGig コンバータ モードの [8-15](#)

選択、電源管理モードの [13-9](#)

そ

送信元 ID

call home イベントの形式 [66-23](#)

即時脱退、IGMP

イネーブルにする [27-8](#)

即時脱退処理

IGMP

「即時脱退処理」を参照

イネーブル化 [26-9](#)

属性、RADIUS

ベンダー固有 [45-109](#)

ベンダー専用 [45-111](#)

速度

インターフェイスの設定 [8-20](#)

ソフトウェア

アップグレード [10-13, 11-13](#)

ソフトウェア QoS、Supervisor Engine 6-E で [41-42, 41-78](#)

ソフトウェア コンフィギュレーション レジスタ [3-27](#)

ソフトウェア スイッチング

インターフェイス [34-6](#)

使用する主なデータ構造 [36-8](#)

説明 [34-5](#)

た

ダイナミック ARP インスペクション

ARP キャッシュ ポイズニング [50-2](#)

ARP パケットのレート制限 **50-4**
 設定 **50-16**

DoS 攻撃、回避 **50-16**

インターフェイスの信頼状態、セキュリティ適用範囲 **50-3**

概要 **50-1**

スタティック バインディングのプライオリティ **50-4**

設定

- 着信 ARP パケットのレート制限 **50-16**
- ログ バッファ **50-14**

設定する

- DHCP 環境での **50-5**
- 非 DHCP 環境の ACL **50-11**

妥当性チェック、実行 **50-19**

ドロップされたパケットのロギング **50-4**

ポート チャネル、その動作 **50-5**

目的 **50-2**

ログ バッファ

- 設定 **50-14**

ダイナミック ポート VLAN メンバーシップ

- 再確認する **16-28**
- トラブルシューティング **16-30**
- ホスト上の制限 **16-30**
- 例 **16-31**

タイプ オブ サービス

- 「TOS」を参照

タイマー

- 「ログイン タイマー」を参照

対話、ベビー ジャイアント機能との **8-29**

ダウンロード、MIB の **71-3, 71-4**

タグ付きパケット

- 802.1Q **28-3**
- レイヤ 2 プロトコル **28-13**

脱退タイマー、イネーブル化 **26-9**

単一スタティック RP、設定 **36-21**

単一方向イーサネット

- イネーブル化 **32-2**
- 概要 **32-1**

設定例 **32-2**

単一方向制御ポート、802.1X の設定 **45-64**

単一方向リンク検出プロトコル

- 「UDLD」を参照

単一ホスト モード **45-7**

ち

注意

- ユニキャスト RPF
- オプションの BGP 属性 **35-4**

つ

追加、コミュニティへのメンバの **15-9**

追跡対象オブジェクト

- しきい値重みによる **58-6**
- しきい値パーセントによる **58-7**
- ブール式の使用 **58-5**

追跡リスト

- 設定 **58-3**
- タイプ **58-3**

追跡リスト内の重みしきい値 **58-6**

追跡リスト内のパーセントしきい値 **58-7**

追跡リスト内のブール式 **58-5**

て

ディスカバリ、イーサネット OAM **64-35**

ディセーブル化

- ブロードキャスト ストーム制御 **55-5**

ディセーブル化、マルチキャスト ストーム制御 **55-5**

ディセーブル ステート

- RSTP の比較 (表) **21-25**

データベース エージェント

- DHCP スヌーピングのイネーブル化 **51-14**
- 設定例 **51-16**

適用、レイヤ 3 インターフェイスへの IPv6 ACL の **52-18**

デバイス ID

Call Home の形式 **66-22, 66-23**

デバイス検出プロトコル **30-1**

デバイス センサー

設定 **45-115**

デバッグ コマンド、ROM モニタ **72-5**

デフォルト ゲートウェイ

設定 **3-12**

設定の確認 **3-12**

デフォルト設定

802.1x **45-28**

DNS **4-16**

IGMP スヌーピング **27-5, 27-6**

IGMP フィルタリング **26-21**

IP SLA **67-6**

IPv6 **53-7**

LLDP **30-5**

MAC アドレス テーブル **4-23**

Multi-VRF CE **40-3**

NTP **4-4**

RADIUS **45-100**

REP **23-7**

RMON **68-3**

SNMP **60-6**

SPAN および RSPAN **56-7**

TACACS+ **3-19**

VLAN マッピング **28-9**

Y.1731 **64-30**

イーサネット OAM **64-36**

インターフェイスのリセット **8-41**

システム メッセージ ログギング **59-3**

バナー **4-17**

プライベート VLAN **43-12**

レイヤ 2 プロトコル トンネリング **28-16**

デフォルト設定、erase コマンド **3-34**

デフォルトの Web ベース認証の設定

802.1X **47-6**

デュプレックス モード

インターフェイスの設定 **8-20**

電源管理

Catalyst 4500 シリーズ **13-7**

Catalyst 4500 スイッチの電源装置 **13-13**

Catalyst 4948 シリーズ **13-20**

概要 **13-1**

冗長構成 **13-7**

冗長モードの設定 **13-11**

複合モードの設定 **13-12**

電源管理、Catalyst 4500 スイッチの

冗長モード **13-8**

複合モード **13-9**

電源管理 TLV **30-2, 30-3, 30-9**

電源管理の制限事項、Catalyst 4500 スイッチでの **13-9**

電源管理モード

選択 **13-9**

電源装置

Catalyst 4500 スイッチで利用可能な電力 **13-13**

可変 **13-7, 13-20**

固定 **13-7**

電源投入時自己診断テスト、Supervisor Engine V-10GE の **69-13**

電源投入時自己診断テスト診断 **69-10, 69-20**

電子メール アドレス

call home の割り当て **66-4**

電子メール通知

Call Home **1-25, 66-2**

転送情報ベース

「FIB」を参照

転送遅延時間 (STP)

設定 **21-19**

テンプレート、イーサネット OAM **64-46**

電力

インライン **42-5**

電力処理、Supervisor Engine II-TS に対する **14-12**

電力ネゴシエーション

LLDP 経由 **30-11**

電力ポリシング、インターフェイスに表示する **14-14**

と

統計情報

802.1X [47-15](#)802.1X の表示 [45-122](#)LLDP [30-14](#)LLDP-MED [30-14](#)MKA [44-5](#)NetFlow 課金 [61-10](#)PIM の表示 [36-28](#)SNMP 入力と出力 [60-17](#)到達可能性、IP SLA IP ホストのトラッキング [58-10](#)

トークン リング

サポートされていないメディア (注) [16-5, 16-10](#)独立 VLAN [43-2, 43-3, 43-4](#)独立ポート [43-4](#)都市ロケーション [30-3](#)

特権

終了 [3-25](#)デフォルトの変更 [3-24](#)レベルの設定 [3-24](#)ログイン [3-25](#)特権 EXEC モード [2-5](#)

トポロジ変更通知処理

MLD スヌーピング

トポロジ変更通知処理 [27-4](#)

ドメイン ネーム システム

「DNS」を参照

ドメイン名

DNS [4-15](#)トラストポイント [66-3](#)トラッキング、IP ルーティング ステートの [58-2](#)トラッキング、インターフェイス ラインプロトコル ステートの [58-2](#)トラッキング プロセス [58-1](#)トラック ステート、IP SLA のトラッキング [58-10](#)

トラップ

MAC アドレス通知を設定する [4-24](#)MAC 移動通知の設定 [4-27](#)MAC しきい値通知の設定 [4-28](#)イネーブルにする [4-24, 4-27, 4-28, 60-11](#)概要 [60-1, 60-4](#)通知タイプ [60-11](#)定義済み [60-3](#)マネージャを設定する [60-11](#)

トラフィック

フラッドのブロッキング [54-2](#)トラフィック シェーピング [41-10](#)

トラフィックの制御

ACL の使用 (図) [52-4](#)VLAN マップの使用 (図) [52-6](#)トラフィック マーキング手順のフローチャート [41-23, 41-58](#)

トラブルシューティング

CiscoWorks での [60-4](#)traceroute での [9-9](#)システム メッセージ ロギングでの [59-1](#)トラブルシューティング、ACL による高 CPU の [52-7](#)

トランク

802.1Q の制約事項 [18-5](#)DTP をサポートしない装置のイネーブル化 [18-4](#)アクセス VLAN の設定 [18-6](#)インターフェイスのデフォルト設定 [18-6](#)概要 [18-3](#)許容 VLAN の設定 [18-6](#)設定 [18-6](#)ネイティブ VLAN の指定 [18-6](#)

トランク フェールオーバー

「リンクステート トラッキング」を参照

トランク ポート

PVLAN の設定 [43-19 ~ 43-21](#)ポート セキュリティの設定 [48-17](#)トランスレーショナルブリッジ番号 (デフォルト) [16-5](#)

トンネリング

定義 [28-1](#)

トンネル ポート

802.1Q、設定 [28-6](#)

説明 [28-2](#)

他の機能との非互換性 [28-5](#)

な

夏時間 [4-13](#)

名前付き IPv6 ACL、設定

ACL

名前付き IPv6 ACL の設定 [52-16](#)

名前付き MAC 拡張 ACL

ACL

名前付き MAC 拡張の設定 [52-14, 52-15](#)

に

二重タグ付きパケット

802.1Q トンネリング [28-2](#)

二重タグパケット

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [28-15](#)

入力パケット、SPAN 拡張機能 [56-14](#)

認可

RADIUS での [45-107](#)

TACACS+ での [3-17, 3-22](#)

認証

NTP アソシエーション [4-4](#)

RADIUS

キー [45-101](#)

ログイン [45-103](#)

TACACS+

キー [3-19](#)

定義済み [3-17](#)

ログイン [3-20](#)

「ポートベースの認証」も参照

認証、許可、アカウントिंग (AAA) [49-1](#)

認証局 (CA) [66-3](#)

認証サーバ

RADIUS サーバ [45-3](#)

定義 [45-3](#)

認証失敗、80.1X の設定 [45-69](#)

認証プロキシ Web ページ [47-4](#)

認証方式、Auth Manager に登録されている、確認 [45-122](#)

認証前オープン アクセス [45-8](#)

認証前オープン アクセス。「ポートベースの認証」を参照

ね

ネイティブ VLAN

802.1Q トンネリング [28-4](#)

指定 [18-6](#)

ネイバー オフセット番号、REP [23-5](#)

ネットワーク エッジアクセス トポロジ

「NEAT」を参照

ネットワーク管理

RMON [68-1](#)

SNMP [60-1](#)

設定 [29-1](#)

ネットワーク耐障害性 [1-9, 21-23](#)

ネットワーク タイム プロトコル

「NTP」を参照

ネットワーク デバイス アドミッション コントロール (NDAC) [44-9](#)

ネットワーク トラフィック、マーク付け [41-20, 41-55](#)

ネットワーク パフォーマンス、IP SLA で測定する [67-3](#)

ネットワーク ポリシー TLV [30-2, 30-9](#)

の

ノンストップ フォワーディング

「NSF」を参照

は

バーチャル プライベート ネットワーク

「VPN」を参照

ハードウェアおよびソフトウェア ACL のサポート [52-6](#)

ハードウェア スイッチング [34-5](#)

配置、10 ギガビット イーサネット ポートおよびギガビット イーサネット SFP ポートの [8-13](#), [8-14](#)

配置、10 ギガビット イーサネット ポートおよびギガビット イーサネット SFP ポートの WS-X4606-10GE-E および Supervisor Engine 6-E への [8-14](#)

パケット

変更 [41-10](#)

パケットタイプフィルタリング

SPAN 機能拡張 [56-17](#)

概要 [56-17](#)

パケットのデコードおよび表示、Wireshark [57-5](#)

パスワード

暗号化 [3-23](#)

イネーブル シークレット パスワードの設定 [3-15](#)

イネーブル パスワードの設定 [3-15](#)

イネーブル パスワードを忘れた場合の回復方法 [3-26](#)

回線パスワードの設定 [3-15](#)

クラスタでの [15-8](#)

パスワードに関する注意

暗号化 [3-23](#)

バナー

設定する

Message-of-the-Day ログイン [4-18](#)

ログイン [4-20](#)

デフォルト設定 [4-17](#)

表示時 [4-17](#)

範囲マクロ

定義 [8-11](#)

ひ

非 IP トラフィック フィルタリング [52-14](#), [52-15](#)

非 RPF トラフィック

冗長構成 (図) [36-11](#)

説明 [36-10](#)

光デジタル モニタ トランシーバのサポート [8-19](#)

光ファイバ以外のインターフェイス

UDLD のディセーブル化 [31-7](#)

光ファイバ インターフェイス

UDLD のディセーブル化 [31-7](#)

非対称リンクと 802.1Q トンネリング [28-4](#)

表示

MAB の詳細 [45-125](#)

インターフェイスの Auth Manager サマリー [45-122](#)

すべての Auth Manager セッションのサマリー [45-123](#)

特定の認証方式で認可されたスイッチ上でのすべての Auth Manager セッションの概要 [45-123](#)

表示、EtherChannel の Virtual Switch System への [25-16](#)

表示、ストーム制御 [55-6](#)

表示の検出および削除イベント [14-8](#)

表示フィルタ、Wireshark [57-4](#)

標準範囲 VLAN

「VLAN」を参照

ふ

フィルタ ID ACL とユーザ単位の ACL、ポートベースの認証の設定

ユーザ単位の ACL とフィルタ ID ACL の設定 [45-44](#)

フィルタ、Wireshark [57-3](#)

フィルタリング

VLAN での [52-19](#)

非 IP トラフィック [52-14](#), [52-15](#)

ブートストラップ プログラム

「ROM モニタ」を参照

ブート フィールド

「コンフィギュレーション レジスタのブート フィールド」を参照

フォールバック認証

802.1X の設定 [45-74](#)

不揮発性ランダムアクセス メモリ

「NVRAM」を参照

複数ドメイン認証 [45-34](#)

複数認証

説明 [45-23](#)

複数認証および複数認可

- 設定 [45-34](#)
 - 複数の転送パス [1-9, 21-23](#)
 - 複数ホスト モード [45-7](#)
 - 複製
 - 説明 [36-9](#)
 - 物理レイヤ 3 インターフェイス [33-2](#)
 - 物理レイヤ 3 インターフェイス、設定 [33-12](#)
 - プライオリティ
 - 着信フレームの CoS の変更 [42-5](#)
 - プライオリティ キューイング、Supervisor Engine 6-E での QoS [41-31, 41-67](#)
 - プライベート VLAN
 - DHCP スヌーピングのイネーブル化 [51-13](#)
 - SVI [43-10](#)
 - エンドステーション アクセス [43-3](#)
 - コミュニティ VLAN [43-2, 43-3](#)
 - コミュニティ ポート [43-3](#)
 - サブドメイン [43-2](#)
 - セカンダリ VLAN [43-2](#)
 - デフォルト設定 [43-12](#)
 - 独立 VLAN [43-2, 43-3, 43-4](#)
 - 独立ポート [43-4](#)
 - トラフィック [43-9](#)
 - 複数のスイッチ間 [43-5](#)
 - プライマリ VLAN [43-2, 43-4](#)
 - ポート
 - コミュニティ [43-3](#)
 - 独立 [43-4](#)
 - 無差別 [43-4](#)
 - ポート セキュリティの設定 [48-14, 48-15](#)
 - 無差別ポート [43-4](#)
 - 利点 [43-2](#)
 - プライマリ VLAN [43-2, 43-4](#)
 - PVLAN としての設定 [43-15](#)
 - セカンダリ VLAN との関連付け [43-16](#)
 - プライマリ エッジ ポート、REP [23-4](#)
 - フラグ [36-12](#)
 - フラッシュ メモリ
 - システム ソフトウェア イメージのロード [3-32](#)
 - セキュリティ上の注意事項 [3-32](#)
 - ルータの起動元としての設定 [3-33](#)
 - フラッド トラフィック、ブロッキング [54-2](#)
 - プリエンプション遅延時間、REP [23-5](#)
 - ブリッジ ID
 - 「STP ブリッジ ID」を参照
 - ブリッジ プライオリティ (STP) [21-17](#)
 - ブリッジ プロトコル データ ユニット
 - 「BPDU」を参照
 - プルーニング、VTP
 - 「VTP プルーニング」を参照
 - フロー制御、設定 [8-23](#)
 - フローチャート、トラフィック マーキング手順 [41-23, 41-58](#)
 - ブロードキャスト ストーム制御
 - イネーブル化 [55-3](#)
 - ディセーブル化 [55-5](#)
 - ブロッキング ステート (STP)
 - RSTP の比較 (表) [21-25](#)
 - ブロッキング パケット [54-2](#)
 - プロトコル タイマー [21-5](#)
 - プロバイダー エッジ デバイス [40-2](#)
-
- へ
- ベビー ジャイアント
 - 対話 [8-29](#)
-
- ほ
- ポイントツーポイント
 - 802.1X 認証 (図) [45-3](#)
 - ボーダー ゲートウェイ プロトコル
 - 「BGP」を参照
 - ポート
 - REP [23-6](#)
 - 「インターフェイス」も参照
 - ステータスの確認 [9-2](#)
 - ダイナミック VLAN メンバーシップ

- 再確認 [16-28](#)
- 例 [16-31](#)
- 転送、再開 [54-3](#)
- ブロッキング [54-2](#)
- ポート ACL
 - 音声 VLAN [52-5](#)
 - 定義済み [52-3](#)
- ポート VLAN ID TLV [30-2](#)
- ポート記述 TLV [30-2](#)
- ポートコスト (STP)
 - 設定 [21-16](#)
- ポート集約プロトコル
 - 「PAgP」を参照
- ポートステート
 - 説明 [21-6](#)
- ポートセキュリティ
 - 802.1X 認証を使用 [48-32](#)
 - 802.1X の利用 [45-19](#)
 - DHCP と IP ソースガードを使用 [48-31](#)
 - アクセスポート上 [48-7, 48-22](#)
 - 違反 [48-6](#)
 - エージング [48-5](#)
 - 音声ポート上 [48-22](#)
 - スティッキラーニング [48-5](#)
 - 設定 [48-7](#)
 - 他の機能との [48-33](#)
 - 注意事項および制約事項 [48-33](#)
 - トランクポート上 [48-17](#)
 - 注意事項および制約事項 [48-15, 48-18, 48-33](#)
 - ポートモードの変更 [48-22](#)
 - 表示 [48-28](#)
 - プライベート VLAN 上 [48-14](#)
 - トポロジ [48-15, 48-18, 48-33](#)
 - ホスト [48-14](#)
 - 無差別 [48-16](#)
- ポート単位 VLAN アクセスコントロールリスト [51-21](#)
- ポートチャネル
 - 「EtherChannel」を参照
- ポートチャネルインターフェイス
 - 概要 [25-2](#)
 - 作成 [25-7](#)
 - 「EtherChannel」も参照
 - ポート番号設定、TwinGig コンバータによる [8-14](#)
 - ポートプライオリティ
 - MST インスタンスの設定 [21-33](#)
 - STP の設定 [21-13](#)
 - ポートベース認証
 - VLAN ユーザ分散と [45-16](#)
 - 単方向制御ポートを使用 [45-15](#)
 - ポートベース認証
 - イネーブル化
 - 802.1x 認証 [47-10](#)
 - 開始およびメッセージ交換 [45-4](#)
 - カプセル化 [45-3](#)
 - クライアント、定義済み [45-3, 47-2](#)
 - スイッチ
 - プロキシとして [47-2](#)
 - スイッチサブリカント
 - 概要 [45-24](#)
 - 設定する [45-85](#)
 - 設定
 - RADIUS サーバ [47-11](#)
 - スイッチ上の RADIUS サーバパラメータ [47-10](#)
 - 設定時の注意事項 [45-29, 47-7](#)
 - 説明 [45-1](#)
 - デバイスの役割 [45-2, 47-2](#)
 - デフォルト値へのリセット [45-92](#)
 - デフォルト設定 [45-28, 47-6](#)
 - 統計情報の表示 [45-122, 47-15](#)
 - 認証サーバ
 - 定義 [47-2](#)
 - 方式リスト [45-29](#)
 - ポートセキュリティ
 - マルチホストモード [45-7](#)
 - ホストモード [45-6](#)
 - マルチホストモード、説明 [45-7](#)
 - モード [45-6](#)

ポートベースの認証

- ACL 割り当てとリダイレクト URL の使用 [45-20](#)
- ACL 割り当てとリダイレクト URL の設定 [45-38](#)
- MAC 認証バイパスを使用 [45-12](#)
- MAC 認証バイパスを使用した設定 [45-58](#)
- VLAN ユーザ分散を使用した設定 [45-66](#)
- VLAN 割り当てを使用 [45-10](#)
- イネーブル化 [45-29](#)
- 音声 VLAN を使用した 802.1X [45-22](#)
- 音声 VLAN を使用した設定 [45-71](#)
- 許可ステートの制御 [45-5](#)
- クリティカル認証による設定 [45-60](#)
- クリティカル認証を使用 [45-14](#)
- ゲスト VLAN の設定 [45-32](#)
- ゲスト VLAN を使用 [45-11](#)
- ゲスト VLAN を使用した設定 [45-55](#)
- 再送信回数の設定 [45-84](#)
- 再送信時間の設定 [45-82](#)
- サポートされないポート [45-5](#)
- 手動によるクライアントの再認証の設定 [45-91](#)
- スイッチ /RADIUS サーバ通信の設定 [45-32](#)
- 設定
 - 複数ドメイン認証および複数許可 [45-34](#)
- 待機時間の変更 [45-81](#)
- 単方向制御ポートを使用した設定 [45-64](#)
- 定期的な再認証のイネーブル化 [45-78](#)
- トポロジ、サポート対象 [45-26](#)
- 認証失敗 VLAN 割り当て [45-17](#)
- 認証に失敗した設定 [45-69](#)
- 認証前オープン アクセス [45-8](#)
- フォールバック認証の設定 [45-74](#)
- 複数ホストのイネーブル化 [45-80](#)
- ポート上で 802.1X がどのように失敗するか [45-25](#)
- ポートセキュリティを使用した利用 [45-19](#)
- マルチドメイン認証 [45-23](#)

ホスト

- ダイナミック ポート上の制限 [16-30](#)
- ホスト表示 CDP メッセージ [45-8](#)
- ホスト ポート

種類 [43-4](#)

- ホスト モード、MACsec [44-4](#)
- ホットスタンバイ ルーティング プロトコル
「HSRP」を参照
- ホップ カウント
 - MST ブリッジの設定 [21-29](#)
- ポリシーの関連付け、Supervisor Engine 6-E での QoS [41-40, 41-76](#)
- ポリシー マップ マーキング アクション、設定 [41-24, 41-60](#)
- ポリシング
 - 「QoS ポリシング」を参照
 - 実装方法 [41-19, 41-54](#)
- ポリシング、PoE [14-12](#)

ま

マーキング

- ハードウェア機能 [41-24, 41-60](#)
- マーキングのサポート、マルチ属性 [41-23, 41-59](#)
- マーク付け、アクション ドライバの [41-22, 41-58](#)
- マーク付け、ネットワーク トラフィックの [41-20, 41-55](#)

マクロ

- 「Auto Smartports マクロ」を参照
- 「SmartPort マクロ」を参照

マルチ VRF CE

- 表示 [40-17](#)
- モニタリング [40-17](#)

マルチオペレーションのスケジューリング、IP SLA [67-5](#)

マルチキャスト

- 「IP マルチキャスト」を参照

マルチキャスト HA [36-13](#)マルチキャスト イーサネット ループバック (ETH-LB) [64-29](#)マルチキャスト イーサネット ループバック、使用方法 [64-32](#)マルチキャスト クライアント エージングの堅牢性 [27-3](#)

マルチキャスト グループ

- スタティックな加入 [27-7](#)

マルチキャスト ストリーム制御
 イネーブル化 [55-4](#)
 ディセーブル化 [55-5](#)

マルチキャスト転送情報ベース (MFIB) [36-12](#)

マルチキャストの実装
 HA [36-13](#)
 MFIB [36-12](#)
 S/M,224/4 [36-13](#)

マルチキャスト パケット
 ブロッキング [54-2](#)

マルチキャスト ルータ
 フラッドイングの抑制 [26-12](#)

マルチキャスト ルータ インターフェイス、表示 [26-18](#)

マルチキャスト ルータ インターフェイス、モニタリング [27-11](#)

マルチキャスト ルータ 検出 [27-3](#)

マルチキャスト ルータ テーブル
 表示 [36-24](#)

マルチキャスト ルータ ポート、追加する [27-8](#)

マルチ スパニングツリー
 「MST」を参照

マルチドメイン認証
 「MDA」を参照

マルチドメイン認証モード [45-7](#)

マルチ認証モード [45-8](#)

む

無差別ポート
 PVLAN の設定 [43-17](#)
 設定モード [43-24](#)
 定義 [43-4](#)

め

明示的ホスト トラッキング
 イネーブル化 [26-11](#)

メッセージ、イーサネット OAM [64-35](#)

メッセージ、ユーザに対するバナーを使用した [4-17](#)

メトロ タグ [28-2](#)

メンバ
 自動検出 [15-7](#)

メンバ スイッチ
 管理する [15-13](#)

メンバ スイッチ、クラスタ
 定義 [15-2](#)

も

モード、制御パケットのキャプチャの、選択 [52-7](#)

モジュール
 ステータスの確認 [9-1](#)
 電源切断 [13-20](#)

モジュールで消費される PoE の表示 [14-8](#)

モニタリング
 802.1Q トンネリング [28-19](#)
 ACL 情報 [52-37](#)
 Flex Link [22-13](#)
 IGMP
 スヌーピング [27-11](#)
 IGMP スヌーピング [26-15](#)
 IGMP フィルタリング [26-24](#)
 MAC アドレス テーブル移動更新 [22-13](#)
 REP [23-14](#)
 VLAN フィルタ [52-26](#)
 VLAN マップ [52-26](#)
 イーサネット CFM [64-32](#), [64-33](#)
 イーサネット OAM [64-50](#)
 イーサネット OAM プロトコル [64-50](#)
 オブジェクト トラッキング [58-13](#)
 スイッチ間でのトラフィック フロー [68-1](#)
 トンネリング [28-19](#)
 マルチ VRF CE [40-17](#)
 マルチキャスト ルータ インターフェイス [27-11](#)
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング [28-19](#)
 モニタリングとトラブルシューティング
 BFD [38-17](#)

ゆ

- ユーザ EXEC モード [2-5](#)
- ユーザ セッション
 - 切断 [9-7](#)
 - モニタリング [9-6](#)
- ユーザ単位の ACL とフィルタ ID ACL、設定 [45-44](#)
- ユーザ定義イベント トリガー
 - 設定、802.1X ベース [20-9](#)
 - 設定、MAC アドレス ベース [20-9](#)
- ユーザ定義のトリガーおよび組み込みマクロ
 - マッピングの設定 [20-10](#)
- ユニキャスト
 - 「IP ユニキャスト」を参照
- ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング
 - CPU パケットと [4-31](#)
 - スタティック アドレスを追加する [4-31](#)
 - 設定時の注意事項 [4-31](#)
 - 説明 [4-31](#)
 - ブロードキャスト MAC アドレスと [4-31](#)
 - マルチキャストアドレスと [4-31](#)
 - ルータ MAC アドレスと [4-31](#)
- ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング、設定
 - ACL
 - ユニキャスト MAC アドレス フィルタリングの設定 [52-14](#)
- ユニキャスト RPF (ユニキャスト Reverse Path Forwarding)
 - BGP 属性
 - 注意 [35-4](#)
 - CEF
 - テーブル [35-7](#)
 - 要件 [35-2](#)
 - FIB [35-2](#)
 - エンタープライズ ネットワーク (図) [35-6](#)
 - 確認 [35-10](#)
 - 失敗 [35-3, 35-4](#)
 - 送信元アドレス [35-3](#)
 - パケット、ドロップ [35-3](#)
- 実装 [35-4](#)
- 制約事項
 - 基本 [35-8](#)
 - ルーティングの非対称性 [35-7](#)
 - ルーティングの非対称性 (図) [35-8](#)
- セキュリティ ポリシー
 - 攻撃、軽減 [35-5](#)
 - 適用 [35-5](#)
 - 展開 [35-5](#)
 - トンネリング [35-5](#)
- 設定 [35-9](#)
 - BOOTP [35-8](#)
 - DHCP [35-8](#)
 - エンタープライズ ネットワーク (図) [35-6](#)
 - 確認 [35-10](#)
 - 作業 [35-9](#)
 - 前提条件 [35-9](#)
 - ルーティング テーブルの要件 [35-7](#)
 - (例) [?? ~ 35-12](#)
- 説明 [1-23, 35-1](#)
- 前提条件 [35-9](#)
- 送信元アドレス、確認 [35-3](#)
 - 失敗 [35-3](#)
 - (図) [35-3, 35-4](#)
- ディセーブル化 [35-11](#)
- 適用 [35-5](#)
- 展開 [35-5](#)
- トラフィック フィルタリング [35-5](#)
- トンネリング [35-5](#)
- パケット、ドロップ (図) [35-4](#)
- ルーティング テーブルの要件 [35-7](#)
- ユニキャスト トラフィック
 - ブロック [54-2](#)
- ユニキャスト フラッドイング ブロック
 - 設定 [54-1](#)
- ユニバーサル PoE、設定 [14-17](#)

よ

予約範囲 VLAN

「VLAN」を参照

ら

ラピッド スパニングツリー

「RSTP」を参照

ラベル、定義 [41-4](#)

ランデブー ポイント、設定 [36-18](#)

ランデブー ポイント、単一スタティックの設定 [36-21](#)

り

リスニング ステート (STP)

RSTP の比較 (表) [21-25](#)

リセット、インターフェイスのデフォルト設定への [8-41](#)

リセット、スイッチのデフォルトへの [3-34](#)

リダイレクト URL、ポートベースの認証 [45-20](#)

リモート障害表示 [64-35](#)

リモート ネットワーク モニタリング

「RMON」を参照

リモート ループバック、イーサネット OAM [64-35](#), [64-38](#)

略語、リスト [A-1](#)

リリース 7.7 の新しいソフトウェア機能

TDR [9-3](#)

履歴

CLI [2-4](#)

履歴テーブル、Syslog メッセージのレベルと番号 [59-10](#)

リンクおよびトランク ステータス イベント

インターフェイスの設定 [8-38](#)

リンク完全性、REP を使用した確認 [23-4](#)

リンク ステータス、UDLD を表示する [31-8](#)

リンク ステート トラッキング

一般的な設定の手順 [25-23](#)

ステータスの表示 [25-24](#)

デフォルト設定 [25-23](#)

リンクステート トラッキング

設定時の注意事項 [25-23](#)

説明 [25-20](#)

リンク モニタ、イーサネット OAM [64-35](#), [64-40](#)

隣接関係テーブル

説明 [34-2](#)

統計情報の表示 [34-9](#)

る

ルータ ACL

VLAN マップとの併用 [52-27](#)

説明 [1-42](#), [52-3](#)

ルータ ACL、PACL の VLAN マップとの併用 [52-35](#)

ルーテッドアクセスの OSPF、概要 [1-22](#)

ルーテッド パケット

ACL [52-28](#)

ルート ガード

MST [21-24](#)

イネーブルにする [24-2](#)

概要 [24-2](#)

ルート ターゲット

VPN [40-3](#)

ルートブリッジ

MST での選択 [21-23](#)

設定 [21-10](#)

ルート マップ

PBR [39-2](#)

定義 [39-6](#)

ループ ガード

MST [21-24](#)

概要 [24-3](#)

設定 [24-5](#)

れ

レイヤ 2 traceroute

1 ポートに複数のデバイス [9-11](#)

- ARP [9-10](#)
 - CDP [9-10](#)
 - IP アドレスおよびサブネット [9-10](#)
 - MAC アドレスおよび VLAN [9-10](#)
 - 使用上の注意事項 [9-10](#)
 - ホスト間パス [9-10](#)
 - マルチキャスト トラフィック [9-10](#)
 - ユニキャスト トラフィック [1-44, 9-10](#)
 - レイヤ 2 アクセス ポート [18-8](#)
 - レイヤ 2 インターフェイス
 - ACL の設定の表示 [52-34](#)
 - ACL の適用 [52-34](#)
 - IPv4、IPv6、および MAC ACL の設定 [52-32](#)
 - PVLAN トランク ポートとしての設定 [43-19](#)
 - PVLAN ホスト ポートとしての設定 [43-18](#)
 - PVLAN 無差別ポートとしての設定 [43-17](#)
 - show interfaces コマンド [18-7](#)
 - VLAN の割り当て [16-8](#)
 - アクセス モードの設定 [52-33](#)
 - 設定 [18-5](#)
 - 設定のディセーブル化 [18-9](#)
 - デフォルト [18-5](#)
 - モード [18-3](#)
 - レイヤ 2 インターフェイスのタイプ
 - 設定 [43-24](#)
 - リセット [43-24](#)
 - レイヤ 2 スウィッチング
 - 概要 [18-1](#)
 - レイヤ 2 制御パケット QoS
 - イネーブル化 [49-12](#)
 - および CoPP の設定例 [49-15](#)
 - 概要 [49-11](#)
 - 注意事項および制約事項 [49-16](#)
 - ディセーブル化 [49-13](#)
 - デフォルトの設定 [49-12](#)
 - レイヤ 2 トランク
 - 概要 [18-3](#)
 - 設定 [18-6](#)
 - レイヤ 2 フレーム
 - CoS による分類 [41-2](#)
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング
 - 注意事項 [28-16](#)
 - デフォルト設定 [28-16](#)
 - レイヤ 2 プロトコル パケットのシャットダウンしきい値 [28-16](#)
 - レイヤ 2 プロトコル パケットのドロップしきい値 [28-16](#)
 - レイヤ 3 インターフェイス
 - インターフェイスとしての VLAN 設定 [33-7](#)
 - 概要 [33-1](#)
 - SVI 自動ステート除外 [33-3](#)
 - カウンタ [33-3](#)
 - 物理 [33-2](#)
 - 論理 [33-2](#)
 - 設定時の注意事項 [33-5](#)
 - レイヤ 2 モードからの変更 [40-7](#)
 - レイヤ 3 インターフェイス、IPv6 ACL の適用 [52-18](#)
 - レイヤ 3 インターフェイス カウンタ、概要 [33-3](#)
 - レイヤ 3 インターフェイス カウンタ、設定 [33-10](#)
 - レイヤ 3 パケット
 - 分類方式 [41-2](#)
 - レイヤ 4 ポート演算
 - 制約事項 [52-10](#)
 - 設定時の注意事項 [52-11](#)
 - レポート抑制、IGMP
 - ディセーブルにする [27-11](#)
 - 連絡先情報
 - call home の割り当て [66-4](#)
- ## ろ
- ロード バランシング
 - CEF の設定 [34-7](#)
 - EtherChannel の設定 [25-15](#)
 - 宛先別 [34-7](#)
 - 概要 [25-5, 34-6](#)
 - ロード分割、IP マルチキャスト トラフィックの [36-22](#)
 - ロギング、EPM [45-126](#)

- ログイン タイマー
 - 変更 [9-6](#)
- ログイン 認証
 - RADIUS での [45-103](#)
 - TACACS+ での [3-20](#)
- ログイン バナー [4-17](#)
- ログ メッセージのタイムスタンプ [59-7](#)
- ロケーション TLV [30-3, 30-9](#)
- ロケーション サービス
 - 概要 [30-1, 30-3](#)
 - 設定 [30-12](#)
- 論理レイヤ 3 VLAN インターフェイス [33-2](#)
- 論理レイヤ 3 インターフェイス
 - 設定 [33-6](#)

